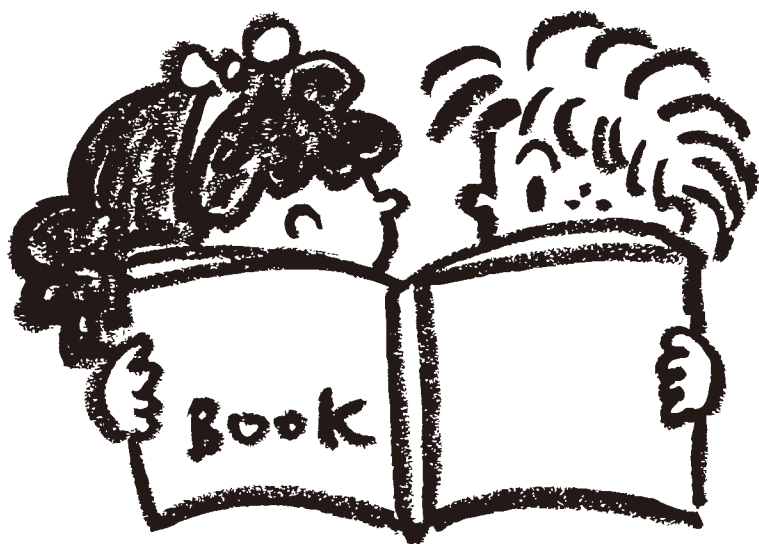


読んでみましょう



文京区立図書館



## はじめに

### —小学生のみなさんへ—

ぶんきょうく りつ しょうがくせい ほん  
文京区立としょかんでは、小学生のみなさんが、本のす  
きな<sup>こ</sup>子どもにそだってほしいとねがって、はる、なつ、ふ  
ゆやすみのまえに<sup>ほん</sup>本のしょうかいをしていました。そのな  
かからとくにおすすめしたいものをえらんでまとめたもの  
が、この「<sup>よ</sup>読んでみましょう」という<sup>ほん</sup>本です。

ここにあげた<sup>ほん</sup>本はぜんぶ、としょかんでまいにち<sup>こ</sup>子どもの  
本の<sup>ほん</sup>しごとをしているひとたちが<sup>よ</sup>読んで、おもしろい、  
たのしいとおもったものばかりです。<sup>てい</sup>低、<sup>ちゅう</sup>中、<sup>こうがくねん</sup>高学年にわ  
けてはありますが、<sup>がくねん</sup>学年にこだわらず、どこからでもえら  
んで、すきな<sup>ほん</sup>本をさがしてください。

## —先生、保護者の方へ—

文京区立図書館では、「すべての子どもに読書の楽しみを」を目標に、毎学期のお休みに、「よんでみましょう」とおすすめる本をリストにして、小学校や図書館を通じて紹介していました。それを始めて10年目の1988年に、その中から基本的な本をまとめて冊子「読んでみましょう」を作りました。

その後もお休み毎に本を紹介してきましたが、新しい本を載せた基本図書冊子を、とのご要望が寄せられましたので、第2集を2006年にまとめ、さらに2005年～2014年におすすめ本リストで紹介したものを、2020年に第3集として78冊追加しました。

この冊子では、第1集・第2集に紹介された作品と第3集として追加された全作品を、あわせて掲載しています。

ここにあげました本は、すべて児童サービス担当の図書館員が実際に読み、おもしろく楽しいと思ったものばかりです。選定の対象とした本は一部をのぞき、物語に限定し、読み継がれてきたものから新しいものまで幅広い作品を紹介しています。また、子どもたちがそれぞれの個性に合わせて読めるように、できるだけ多くの著者を選び、同学年に同じ作家が重複しないよう努めました。

もちろんこのリスト以外にもすぐれた興味深い作品はたくさんあります。この冊子で自分にぴったりの本に出会えなかったら、どうぞ図書館員といっしょに出会えるまで探してみてください。

## 凡 例

- 1 ここに収録した作品は、1979年夏から2014年にかけて、毎学期のお休みに図書館員が選んだおすすめ本のリスト「よんでみましょう」をもとに、あらためて選定・編集したものです。
- 2 327冊を1・2年生むき、3・4年生むき、5・6年生むきの3つのグループに分け、グループごとに書名の五十音順としました。
- 3 書名・人名の表示は、本のとおりとしました。
- 4 本の表紙の掲載については、各出版社の了承を得ております。
- 5 他にシリーズのあるものはそれぞれの解題の最後に（シリーズあり）と表示しました。
- 6 書名の右に請求記号を表示しました。請求記号は本の所在地を表しており、図書館ではこの記号に基づいて本を棚に並べています。

（例）

E…絵本

9Aア…日本人作家の物語、著者の名字の頭文字が「あ」

9Bカ…外国人作家の物語、著者の名字の頭文字が「か」

## もくじ

1・2年生むき ねんせい . . . . . 1

3・4年生むき ねんせい . . . . . 24

5・6年生むき ねんせい . . . . . 46

しよめい  
書名さくいん . . . . . 68

じんめい  
人名さくいん . . . . . 74

(1・2年生むき)



あおい<sup>め</sup>目のこねこ

9Bマ

エゴン・マチーセン 作／絵

(福音館書店)

せたていじ 訳

あおい<sup>め</sup>目のこねこは、もうおなかをすかせなくてもいいように、ねずみの<sup>くに</sup>国をみつけに出かけます。そのとちゅう……。



あかてぬぐいのおくさんと7にんのなかま

E

イヨンギョン 文／絵

(福音館書店)

かみやにじ 訳

あかてぬぐいのおくさんは、おさいほうじょうず。おくさんのおさいほうどうぐたちは、1ばんをきめるけんかをはじめます。



あたま<sup>ちい</sup>をつかった小さなおばあさん

9Bニ

ホープ・ニューウェル 作

(福音館書店)

松岡享子 訳 山脇百合子 画

おばあさんはこまったとき、いすにすわって<sup>め</sup>目をつむり、いつものポーズでかんがえます。ほら、いいかんがえがひらめました。



あなほるものおっこちるとこ

E

ルース・クラウス 文

(岩波書店)

モーリス・センダック 絵 わたなべしげお 訳

「こどもはかわいがるもの」「ほんはみるもの」ちいちゃいこどもたちのせつめいとえが、とてもたのしいえほんです。



アンディとらいおん

E

ジェームス・ドーハーティ 文／絵

(福音館書店)

むらおかはなこ 訳

アンディは、ある<sup>ひ</sup>日ライオンにであい、あしのとげをぬいてやります。それはサーカスのライオンでした。

## (1・2年生むき)



### いたずらでんしゃ

9Bク

ハーディー・グラマトキー 作

(学研)

わたなべしげお 訳

ちいさなトロリーでんしゃスパークーは、はしりながらく  
そうするのがだいすき。ある日スパークーは……。

(シリーズあり)



### いろいろへんないろのはじまり

E

アーノルド・ローベル 作

(富山房)

まきたまつこ 訳

むかし、せかいはいいろでした。まほうつかいがた  
くのいろをつくり出し、<sup>だ</sup>人<sup>ひと</sup>びとをしあわせにするおはなしです。



### ウェン<sup>おうじ</sup>王子とトラ

E

チェンジャンホン 作／絵

(徳間書店)

平岡敦 訳

子どもをころされたトラはおこってむらをおそいます。ウェ  
ン王子<sup>おうじ</sup>はくにをすくうために山<sup>やま</sup>にむかいます。



### うごいちゃだめ！

E

エリカ・シルヴァマン 文

(アスラン書房)

S. D. シンドラー 絵 せなあいこ 訳

あひるとがちょうがしょうぶをしているところにきつねがや  
ってきました。ピンチのふたり。どちらがかつのでしょうか。



### うさぎがいっぱい

9Bハ

ペギー・パリシュ 文

(大日本図書)

レオナード・ケスラー 絵 光吉夏弥 訳

モリーおばさんのいえに1びきのうさぎがすみついてしま  
います。つぎの日になるとうさぎが1びきふえていました。



(1・2年生むき)



ウルスリのすず

E

ゼリーナ・ヘンツ 文

(岩波書店)

アロイス・カリジェ 絵 大塚勇三 訳

アルプスのやまおくにすむウルスリは、すずぎょうれつのおまつりにつかう大きなすずを<sup>お</sup>手に<sup>て</sup>いれるために、いいことをおもいつきます。



えっちゃんの<sup>もり</sup>森

9Aア

あまきみこ 作

(フレーベル館)

西巻茅子 絵

知らない子だぬきから「たぬきしんぶん」をわたされたえっちゃん。そこには、えっちゃんが「ミスたぬき」としてのっていました。(シリーズあり)



大きい<sup>ねんせい</sup>1年生と小さい<sup>ねんせい</sup>2年生 9Aフ、9ブンコAフ

古田足日 作

(偕成社)

中山正美 絵

からだ<sup>おお</sup>が大きい1年生のまさやは、小さい<sup>ねんせい</sup>2年生のあきよをげんきにするため、ホタルブクロ<sup>はな</sup>の花をさがしにいきます。



おおきいツリー ちいさいツリー

E

ロバート・バリー 作

(大日本図書)

みつよしなつや 訳

ウィロビーさんのクリスマスツリーはみたこともないような<sup>おお</sup>大きなツリー。ところがてっぺんがてんじょうにつっかえてまがっています。



おかあさんだいすき

E

マージョリー・フラック 文/絵

(岩波書店)

光吉夏弥 訳/編

だにーは、おかあさんのたんじょう<sup>び</sup>日にあげるものをみつねにでかけます。とうとうみつけたプレゼントはなんだったでしょう。

## (1・2年生むき)



### おじさんを あらわなかった おじさん E

フィリス・クラジラフスキー 文 (岩波書店)

バーバラ・クーニー 絵 光吉夏弥 訳

おじさんは、まいにちくたびれておじさんをあらいませんでした。とうとういえじゅうがよごれたおじさんでいっぱいになってしまいました。



### おじさんとぼうしうり E

エズフィール・スロボドキーナ 作／絵 (福音館書店)

まつおかきょうこ 訳

ぼうしうりはあたまたにたくさんのぼうしをのせたまま、ひとやすみ。ところが目<sup>め</sup>をさますと、ぼうしがありません！



### おじさんならできる E

フィービ・ギルマン 作／絵 (福音館書店)

芦田ルリ 訳

ヨゼフが<sup>おお</sup>大きくなるにつれ、おじさんはブランケットをジャケットに、ベストに、ネクタイに……と、ぬいなおしてくれました。



### おいしいのぼうけん 9Aフ、E

ふるたたるひ 作 (童心社)

たばたせいいち 絵

おこられておいしいにいれられたさとしとあきら。ふたりはまっくらななかでふしぎなぼうけんにでかけます。



### おじさんのかさ E

佐野洋子 作／絵 (講談社)

かさがたいせつなおじさんは、いつももってでかけますが、あめがふってもさしたりなんかしません。かさがぬれてしまいますからね。

(1・2年生むき)



おだんごスープ

E

角野栄子 文

(偕成社)

市川里美 絵

おじいさんが、おばあさんのあじをおもいだしながらスープをつくっていると、つぎつぎとおきゃくさんがやってきます。



おっとあぶない

9Bリ

マンロー・リーフ 作

(フェリシモ出版)

わたなべしげお 訳

ふろばまぬけ、かいだんまぬけなどいろいろなまぬけがあらわれます。きみによくにたまぬけがみつかるかな？



おとこの子とおもっていた犬

9Bア

コーラ・アネット 作

(大日本図書)

ウォルター・ロレイン 絵 光吉夏弥 訳

子犬のラルフは、自分もにんげんのおとこの子だとおもっているようです。二本足であるいたり、学校でべんきょうしたり……。



おばあさんのひこうき

9Aサ

佐藤さとる 作

(小峰書店)

村上勉 絵

フワフワと空にうかぶあみものを作ってしまったおばあさんは、おもしろいことを思いつきました。



おばけのジョージーおおてがら

9Bフ

ロバート・ブライト 作／絵

(徳間書店)

なかがわちひろ 訳

おばけのジョージーは、はずかしがりやで人をおどかすことができません。ところがある日どろぼうがやってきます。(シリーズあり)

## (1・2年生むき)



### おひさまのたまご

E

エルサ・ベスコフ 作／絵

(徳間書店)

石井登志子 訳

ある日、ようせいは森<sup>もり</sup>のおくで、まるくておおきな<sup>み</sup>だいい  
いろの、おひさまのたまごがおちているを見つけました。



### おやすみなさいフランス

E

ラッセル・ホーバン 文

(福音館書店)

ガス・ウィリアムズ 絵 まつおかきょうこ 訳

フランスはなかなかむれません。そのうちへやのなかの  
ものが、だんだんこわいものにみえてきました。

(シリーズあり)



### かさどろぼう

E

シビル・ウェッタシンハ 作／絵

(徳間書店)

いのくまようこ 訳

かさのない村にすむ<sup>むら</sup>キリ・ママおじさんは、<sup>まち</sup>町でかさをか  
いしましたが、村にかえるとだれかに<sup>むら</sup>ぬすまれてしまいます。



### がちょうのペチューニア

E

ロジャー・デュボワザン 作

(富山房)

まつおかきょうこ 訳

<sup>ほん</sup>本をひろっておりこうになった<sup>はな</sup>つむりのペチューニアのせい  
で、どうぶつたちはひどいめにあいました。(シリーズあり)



### ガブリエリザちゃん

E

H・A・レイ 作

(文化出版局)

今江祥智 訳

ガブリエリザちゃんはいきものをたべてしまう<sup>はな</sup>花です。ある  
日、どろぼうをがぶりとやってにんきものになりました。



## かもさんおとおり

E

ロバート・マックロスキー 文／絵

(福音館書店)

わたなべしげお 訳

かもさんいっかのひっこしです。やさしいおまわりさんのお  
かけで、<sup>くるま</sup>車のおとるみちもぶじわたれました。



## からすの パンやさん

E

加古里子 絵／文

(偕成社)

いずみがもりのからすのパンやさんは、すてきなパンをどっ  
さりやきました。そのにおいに、たくさん<sup>おお</sup>のからすがあつま  
り大さわぎ。(シリーズあり)



## ガルドンのながぐつをはいたねこ

Eミンワ

ポール・ガルドン 作

(ほるぷ出版)

てらおかじゅん 訳

ねこしかもらえずがっかりしていたすえむすこは、ねこのい  
うとおりに<sup>なが</sup>長ぐつやふくろをよういしました。すると……。



## きえた<sup>いぬ</sup>犬のえ —ぼくはめいたんてい1— 9スイリ

マージョリー・W・シャーマット 文

(大日本図書)

マーク・シマント 絵 光吉夏弥 訳

ともだちのアニーがかいた<sup>いぬ</sup>犬のえがなくなりました。めいた  
んていネートがかけつけます。きえたえはみつかるのでしょ  
うか。(シリーズあり)



## きかんしゃ1414

9Bフ

フリードリヒ＝フェルト 作

(偕成社)

赤坂三好 絵 鈴木武樹 訳

ひとばんだけおやすみをもらったきかんしゃ1414は、い  
つもとちがうせんろにでて、ほうけんのたびにしゅっぱつで  
す。

# (1・2年生むき)



## きかんしゃやえもん

E

阿川弘之 文

(岩波書店)

岡部冬彦 絵

ととったきかんしゃのやえもんは、だれもあいてにしてくれないので、おこってばかり。そして、火のこをとばしながらはしてしまいました。



## きこりとおおかみーフランス<sup>みんな</sup>民話ー Eミンワ

山口智子 再話

(福音館書店)

堀内誠一 画

にたったスープをかけられ、あたまにやけどをしてしまったおおかみは、1ねんど、しかえしにやってきました。



## きつねのとうさんごちそうとった

E

ピーター・スピアアー 絵

(評論社)

松川真弓 訳

さむいばん、きつねのとうさんはごちそうをつかまえに村のこやにでかけます。アメリカの古い<sup>ふる</sup>みんようにうつくしい<sup>え</sup>絵がついています。



## きん金のがちょうのほん

9ミンワ

レズリー・ブルック 文／画

(福音館書店)

瀬田貞二、松瀬七織 訳

グリムの「金のがちょう」、イギリスのむかしばなし「三<sup>さん</sup>びきのこぶた」など、よくしられている4つのおはなしに、きれいでたのしい<sup>え</sup>さし絵がついています。



## くつしたあみのおばあさん

E

おそのえけいこ 作

(PHP研究所)

スズキコージ 絵

ひとりぼっちのおばあさんはくつしたをあむのが<sup>じょうず</sup>上手です。クリスマスにすてきなプレゼントがとどきました。

(1・2年生むき)



くまの子<sup>こ</sup>ウーフ

神沢利子 作

井上洋介 絵

9Aカ

(ポプラ社)

くまの子<sup>こ</sup>ウーフはあそぶのがだいすき。なめるのとたべるのと、それにかんがえることもだいすき。(シリーズあり)



くまのコールテンくん

ドン＝フリーマン 作

まつおかきょうこ 訳

E

(偕成社)

コールテンくんはおもちゃうりばのくま。<sup>はや</sup>早くだれかが、<sup>じぶん</sup>自分のうちにつれていってくれないかなあとまっています。



くまにようぼう

稲田和子 再話

赤羽末吉 画

Eミンワ

(福音館書店)

めしをくわないにようぼうをさがしていた、よくばりな男<sup>おとこ</sup>のまえにうつくしいむすめがあらわれますが……。



くんちゃんのだいいりょう

ドロシー・マリノ 文／絵

石井桃子 訳

E

(岩波書店)

こぐまのくんちゃんは、わたりどりのまねをして南<sup>みなみ</sup>の国<sup>くに</sup>へいきたいとおもいましたが、おかをのぼるたびにわすれものにきがつきます。(シリーズあり)



げんきなマドレーヌ

ルドウィッヒ・ペーメルマンズ 作／画

瀬田貞二 訳

E

(福音館書店)

11人<sup>にん</sup>のおんなのことせんせいとくらしているいちばんおちびさんのげんきなマドレーヌが、よなかになきだしました。(シリーズあり)



# (1・2年生むき)



## こはなし 子うさぎましろのお話

E

佐々木たづ 文

(ポプラ社)

三好碩也 絵

ましろはサンタクロースからプレゼントをもらいますが、もっとはしくなって、からだをくろくぬります。



## ことばあそびうた

E

谷川俊太郎 詩

(福音館書店)

瀬川康男 絵

はなのののはな はなのななにあに なずななのはな なもないのばな。たのしいことばあそびの本。(シリーズあり)



## こねこのチョコレート

E

B. K. ウィルソン 作

(こぐま社)

大社玲子 絵 小林いづみ 訳

ジェニーはこねこのチョコレートをおとうとにかいました。でもおなががすいて1つまた1つとチョコレートを食べてしまいます。



## こねこのぴっち

E

ハンス・フィッシャー 文／絵

(岩波書店)

石井桃子 訳

ぴっちはちびのくろねこです。いろんなどうぶつのまねをしてみました、やっぱり、こねこが一番いいのです。



## こひつじクロ

9 Bシ

エリザベス・ショー 作／絵

(岩崎書店)

ゆりようこ 訳

まっしろいひつじのむれのかな、1ぴきだけくろくて小さなクロ。おじいさんは「お前はそのままが一番」と言うけれど……。





## サーカス!

ピーター・スピア 作

(福音館書店)

ほずみたもつ 訳

サーカスがやってきました。テント村<sup>むら</sup>ができ、ぞうもとうちやくして、さあサーカスのはじまり、はじまり!



## ジェインのもうふ

アーサー＝ミラー 作

9Bミ (偕成社)

アル＝パーカー 絵 厨川圭子 訳

ジェインは赤<sup>あか</sup>ちゃんの時<sup>とき</sup>からピンクのもうふと友<sup>とも</sup>だち。大<sup>おお</sup>きくなくても、このもうふがないとねむれません。



## ジオジオのたんじょうび

岸田衿子 作

9Aキ (あかね書房)

中谷千代子 絵

おかしがだいすきなライオンのジオジオは、70さいのたんじょうびに、とくべつなケーキをつくらせます。

(シリーズあり)



## しょうぼうねこ

エスター・アベリル 作

E (文化出版局)

藤田圭雄 訳

ピックルズはこねこをおいかけてばかりいるのらねこ。でもそんなピックルズがしょうぼうのしごとをすることになりました。



## しろいいぬ? くろいいぬ?

マリオン・ベルデン・クック 文

9Bク (大日本図書)

池田龍雄 絵 光吉夏弥 訳

ワググルズは、なんでもくわえるのが大<sup>だい</sup>すきな<sup>いいぬ</sup>のら犬です。きょうもいたずらをして、犬<sup>いいぬ</sup>とりにおいかけられます。

## (1・2年生むき)



### すてきな三<sup>さん</sup>にんぐみ

E

トミー・アンゲラー 作

(偕成社)

いまえよしと 訳

こわーい、どろぼうの三<sup>さん</sup>にんぐみは、よるになると、ラッパじゅう、こしょうふきつけき、まさかりのおどしどうぐをもつてでかけます。



### ぞうのババール

E

ジャン・ド・ブリュノフ 作

(評論社)

やがわすみこ 訳

にんげんの町<sup>まち</sup>にやってきたババールは、おばあさん<sup>まち</sup>にようふくをかってもらったり、しゃしんをとってもらったりおよろこび。(シリーズあり)



### だいくとおにろく

Eミンワ

松居直 再話

(福音館書店)

赤羽末吉 絵

おにに、はしかけをたのんだだいくは、かわりに目<sup>め</sup>だまをよこせといわれます。それをことわるとおには、なまえをあててみろとせまります。



### ターちゃん と ペリカン

E

ドン・フリーマン 作

(ほるぷ出版)

さいおんじさちこ 訳

つりをしているとき、なみにさらわれてしまったターちゃん<sup>め</sup>のながづつを、なかよしのペリカンがもってきてくれました。



### たのしいふゆごもり

E

片山令子 作

(福音館書店)

片山健 絵

こぐまとおかあさんは、木<sup>き</sup>のみやはちみつをとったり、まくらやぬいぐるみをつくって「ふゆごもり」のじゅんびをします。

(1・2年生むき)



たんたのたんてい

中川李枝子 作

山脇百合子 絵

9Aナ

(学研)

たんの・たんたは、ゆうびんうけで、しんぶんのかわりになんじんはみがきをみつけ、しらべることにしました。

(シリーズあり)



ちいさいおうち

ばーじにあ・リー・ばーとん 文／絵

(岩波書店)

いしいももこ 訳

E

しずかなちいさいおうちのまわりに工場<sup>こうじょう</sup>がたち、にぎやかなまち<sup>まち</sup>になると、ちいさいおうちはいなかのことをゆめにみます。



ちからたろう

いまえよしとも 文

たしませいぞう 絵

Eミンワ

(ポプラ社)

ちからたろうは、ちから<sup>ちから</sup>だめしのたびにでかけ、なかまになったみどうっこたろうやいしこたろうとばけものをたいじします。



ちびねこチョコビ

角野栄子 作

垂石真子 絵

9Aカ

(あかね書房)

いたずらっこのちびねこチョコビは、おこられてもへいきです。おふろでおぼれたり、ソースをこぼしたり。かぞくはおおさわぎです。(シリーズあり)



チムとゆうかなせんちょうさん

エドワード・アーディゾーニ 作

せたていじ 訳

(福音館書店)

E

ふなのりになりたいチムは、ふねのにりこみますが、あらしにおそわれ、せんちょうとふたりでがんばります。

(シリーズあり)

## (1・2年生むき)



### ちょうちんまつり

Eミンワ

唐亜明 文

(木城えほんの郷)

徐楽楽 絵

ちょうちんまつりの日、王七<sup>ひ</sup>がほんの1じかん、ろう人<sup>わんちい</sup>たちの「ご」を見ていたあいだに、ながい月<sup>じん</sup>日<sup>つきひ</sup>がたっていました。



### ちょろりのすてきなセター

E

降矢なな 作/絵

(福音館書店)

とかげのちょろりんは、町<sup>まち</sup>ですてきなセターをみつけました。どうしてもほしくなったちょろりんは、おじいさんのでつだい<sup>かね</sup>をしてお金をもらいます。(シリーズあり)



### でっかいねずみとちっちゃなライオン 9Bタ

イブ・タイタス 文

(大日本図書)

レオナード・ワイズガード 絵 光吉夏弥 やく

ようせいのまほうによって、せかい<sup>いちおお</sup>ー大きなねずみと、せかい<sup>いちちい</sup>ー小さなライオンにかえられた2ひきが、人げん<sup>にん</sup>のせかいにでかけます。



### てぶくろ (ウクライナ民話)

Eミンワ

エウゲーニー・M・ラチョフ 絵

(福音館書店)

うちだりさこ 訳

おじいさんが雪<sup>ゆき</sup>の森<sup>もり</sup>におとしたてぶくろに、ねずみ<sup>はい</sup>が入ります。かえるやうさぎ、つぎつぎにやってきたどうぶつも入ってぶくろははじけそう……。



### としょかんライオン

E

ミシェル・ヌードセン 作

(岩崎書店)

ケビン・ホークス 絵 福本友美子 訳

ある日、としょかにきたライオンは、子<sup>こ</sup>どもたちのにんきものになります。でも、なぜかなくなってしまいます。

(1・2年生むき)



どろんここぶた

E

アーノルド・ローベル 作

(文化出版局)

岸田衿子 訳

大<sup>だい</sup>すきなどろんこをそうじされてしまい、おこったこぶたは、どろんこをもとめてい<sup>だ</sup>えをとび出します。



どろんこハリー

E

ジーン・ジョン 文

(福音館書店)

マーガレット・ブロイ・グレアム 絵

わたなべしげお 訳

くろいぶちのあるしろい犬<sup>いぬ</sup>のハリーはおふろがだいきらい。ある日<sup>ひ</sup>ブラシをかくしてあそびにでかけて……。 (シリーズあり)



にぐるまひいて

E

ドナルド・ホール 文

(ほるぶ出版)

バーバラ・クーニー 絵 もきかずこ 訳

あきになると、とうさんはいちばにでかけます。かぞくでつくりそだてたしなものを<sup>かね</sup>お金にかえたとうさんは、おみやげをかい、いえへかえます。



ねこのホレイショ

9Bク

エリナー・クライマー 文

(こぐま社)

ロバート・クアッケンブッシュ 絵 阿部公子 訳

ホレイショは、かいぬしのケイシーさんがだれにでもやさしいことが<sup>き</sup>気に入りません。そこで、ある日<sup>ひ</sup>いえ出をします。



ねぼすけはどけい

E

ルイス・スロボドキン 作

(偕成社)

くりやがわけいこ 訳

あるとけいやさんに、1つだけでなくのがおくれるはとどけいがありました。そのとけいをめぐってさわぎがおきます。

## (1・2年生むき)



### のら犬<sup>いぬ</sup>ウィリー

E

マーク・シーモント 作

(あすなろ書房)

みはらいずみ 訳

ある日であった子犬<sup>ひ</sup>。かい犬<sup>こいぬ</sup>かもしれないとおもっておいて  
きますが、もしのら犬<sup>いぬ</sup>だったら……と、みんなしんぱいでた  
まりません。



### 歯<sup>は</sup>いしゃのチュー<sup>せんせい</sup>先生

E

ウィリアム・スタイグ 文／絵

(評論社)

うつみまお 訳

ネズミの歯<sup>は</sup>いしゃのチュー<sup>せんせい</sup>先生はうでききで、いつもかんじ  
やがたえません。でもきけんなどうぶつはおことわりです。



### ばけくらべ

Eミンワ

松谷みよ子 作

(福音館書店)

瀬川康男 絵

きつねのばけたまんじゅうにとびついたとたん、たぬきたち  
はばけのかわがはがれてもともどってしまいました。きつ  
ねはおおわらいますが……。



### はじめてのキャンプ

9Aハ

林明子 作／絵

(福音館書店)

なほちゃんはちっちゃいおんなのこ、でもおおきいこどもた  
ちにまじって、りっぱにキャンプができました。



### はしれちいさいきかんしゃ

E

イブ・スパング・オルセン 作／絵

(福音館書店)

やまのうちきよこ 訳

ちいさいきかんしゃは、となりのまちへいってみたいなお  
もって、あるあさ、ひとりではしりだしました。

## (1・2年生むき)



### はちうえはぼくにまかせて

E

ジーン・ジョン 作

(ペンギン社)

マーガレット・ブロイ・グレアム 絵 もりひさし 訳

トミーは夏休み<sup>なつやす</sup>にきんじょ<sup>ひと</sup>の人<sup>ひと</sup>たちのはちうえをあずかりました。はちうえは大きく<sup>おお</sup>なって家<sup>いえ</sup>の中<sup>なか</sup>がジャングル<sup>じやんぐる</sup>のようになりました。



### バックルさんとめいけんグロリア

E

ペギー・ラスマン 作／絵

(徳間書店)

ひがしはるみ 訳

おまわりさんのバックルさんは、がっこうのあんぜんきょうしつに、けいさつ<sup>けん</sup>犬<sup>けん</sup>のグロリアをつれていきました。するとみんなは、大<sup>おお</sup>よろこび。



### はなのすきなうし

E

マンロー・リーフ 作

(岩波書店)

ロバート・ローソン 絵 光吉夏弥 訳

うしのふえるじなどは、はなのにおい<sup>おい</sup>をかぐ<sup>かぐ</sup>のがだいすきです。とうぎゅうにつれ<sup>つれ</sup>だされても、はなのにおい<sup>おい</sup>をかい<sup>かい</sup>でいます。



### ひとまねござるときいろういぼうし

E

H. A. レイ 文／絵

(岩波書店)

光吉夏弥 訳

しりたがりやのさるのじょーじは、きいろいぼうしのおじさんにつれ<sup>つれ</sup>られて町<sup>まち</sup>へいきました。ひとまねござるシリーズ<sup>だいいっさくめ</sup>の第一<sup>だいいっさくめ</sup>作目です。(シリーズあり)



### 100まんびきのねこ

E

ワンダ・ガಾಗ 文／絵

(福音館書店)

いしいももこ 訳

ねこを1ぴき<sup>な</sup>ほしいと、おじいさんがおかをこえ谷<sup>に</sup>をこえねこをさがし<sup>な</sup>にいくと、100まんびきもねこのいるおか<sup>な</sup>にでます。



# (1・2年生むき)



## びゅんびゅんごまがまわったら

E

宮川ひろ 作

(童心社)

林明子 絵

だいすきなあそびばをとりもどすために、こうすけたちとこ  
うちょうせんせいはびゅんびゅんごまであいけんします。



## ふうたのゆきまつり

9Aア

あまきみこ 著

(あかね書房)

山中冬児 絵

あるよる、まついさんは、男の子にばけたきつねのふうたを  
タクシーにのせて、かまくらをみにいくことになりました。  
(シリーズあり)



## ふきまんぶく

E

田島征三 文／絵

(偕成社)

なつのよる、ふきちゃんは山でフキとあそびました。ふきち  
ゃんは、その一夜のことがわすれられませんでした。



## ふしぎな500のぼうし

E

ドクター＝スース 作／絵

(偕成社)

わたなべしげお 訳

バーソロミュー少年の古いぼうしは、王さまの前でとても  
とても新しく頭の上にあられ、王さまをカンカンにおこ  
らせてしまいます。



## ふしぎなたいこ

Eミンワ

石井桃子 文

(岩波書店)

清水崑 絵

げんごろうさんは、ふしぎなたいこをもっていました。でも  
このたいこは人をよろこばせるためでなければ、つかっては  
いけないことになっていました。



(1・2年生むき)

ふしぎなたけのこ

E

松野正子 作

(福音館書店)

瀬川康男 絵

やまおくのむらにすむたろが、たけのこをとりにいくと、たけのこはたろをのせたまま、ぐぐぐっとのびました。



ふたごのでんしゃ

9Aワ

渡辺茂男 作

(あかね書房)

堀内誠一 絵

でんしゃのべんけいとうしわかは、みんなからしたしまれていましたが、ふるくなりでんしゃとしょかんになりました。



ふたりはともだち

E

アーノルド・ローベル 作

(文化出版局)

三木卓 訳

だれにもてがみをもらったことのないがまくんのために、かえるくんはてがみをだします。がまくんはしあわせなきもちになりました。(シリーズあり)



ふらいばんじいさん

9Aカ

神沢利子 作

(あかね書房)

堀内誠一 絵

ふらいばんじいさんは、だいすきなきんいろのおひさんみたいなめだまやきをやくため、そとのせかいにとびだします。



ペレのあたらしいふく

E

エルサ・ベスコフ 作/絵

(福音館書店)

おのでらゆりこ 訳

小さい男の子ペレが、じぶんでそだてたこひつじの毛で、じぶんのあたらしいふくをつくるまでのおはなしです。



# (1・2年生むき)



## ポケットのないカンガルー

E、9Bへ

エミイ・ペイン 作

(偕成社)

H. A. レイ 絵 西内ミナミ 訳

カンガルーのケイティはおなかにポケットがないので子どもをはこべません。そこで町へかいにい<sup>まわ</sup>くことにしました。



## ポリーとはらぺこオオカミ

9Bス

キャサリン・ストー 作

(岩波書店)

掛川恭子 訳

ある日、オオカミがポリーをたべてしまおうとポリーの家へやってきます。すると、とてもいいにおいがして……。

(シリーズあり)



## マーシャとくまーロシア<sup>みんな</sup>民話ー

Eミンワ

M・ブラトフ 再話

(福音館書店)

E・ラチョフ 絵 うちだりさこ 訳

村のおんなのこたちともしへきのこやいちごをとり<sup>むら</sup>にいったマーシャは、まいごになってしまい、くまにつかまってしまいます。



## まっくろネリノ

E

ヘルガ・ガルラー 作

(偕成社)

やがわすみこ 訳

まっくろがいやだったまっくろネリノが、ある夜、だい<sup>た</sup>かつやくします。もうまっくろだっ<sup>た</sup>てかなしくありません。



## まほうつかいのノナばあさん

E

トミー・デ・パオラ 文/絵

(ほるぶ出版)

ゆあさふみえ 訳

うっかりもののアンソニイは、ノナばあさんがまほうでパゲッティを出すのをみてじぶんもやってみますがたいへなことに……。

## (1・2年生むき)



### まりーちゃんとひつじ

E

フランソワーズ 文／絵

(岩波書店)

与田準一 訳

まりーちゃんは、ひつじのばたぼんがこどもをうんだら、その毛をうってすきなものをかいたいとおもいました。

(シリーズあり)



### みしのたくかにと

9Aマ

松岡享子 作

(こぐま社)

大杜玲子 絵

ふとっちょおばさんが、たねをまいたそばに「とにかくたのしみ」とかいたふだをたてました。さて、どんなめがでくるのでしょうか。



### みどりいろのたね

9Aタ

たかどのほうこ 作

(福音館書店)

太田大八 絵

まあちゃんは、たねといっしょにじぶんがなめていたあめだまもまいてしまいました。つちのなかで、たねたちはあめをなめました。



### みるなのくら

Eミンウ

おざわとしお 再話

(福音館書店)

赤羽末吉 画

みちにまよったわかものは、くらが12あるやしきにまねかれ、さいごのくらだけはあげないようにといわれます。



### モチモチの木<sup>き</sup>

E

斎藤隆介 作

(岩崎書店)

滝平二郎 絵

夜ひとりではしょうべんにも行けないおくびょうなまめたですが、ゆうきのある子どもしかみられないモチモチの木にひがとるのをみたいとおもっています。

## (1・2年生むき)



### もりのなか

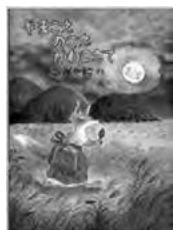
E

マリー・ホール・エッツ 文／絵

(福音館書店)

まさきりこ 訳

<sup>おとこ</sup>男の子が<sup>こ</sup>ラッパをふきながら<sup>もり</sup>森へさんぽにいくと、いろいろ  
な<sup>なが</sup>どうぶつたちがぐわわって、長いぎょうれつができました。  
(シリーズあり)



### やまこえ のこえ かわこえて

E

こいでやすこ 作

(福音館書店)

きつねのきつこは<sup>やま</sup>山からと<sup>まち</sup>おい町まで、あぶらあげをかいに  
いきます。「こわくないこわくない」とおまじないをしてでか  
けますが……。 (シリーズあり)



### ゆうかなアイリーン

E

ウィリアム・スタイグ 作

(らんか社)

おがわえつこ 訳

おかあさんのぬいあげたドレスをとどけに、アイリーンはふ  
ぶきの<sup>なか</sup>中をおやしきにむかいますが、ハプニングがつづきま  
す。



### ゆうかなヒツジかい

E

デビ・グリオリ 作

(評論社)

山口文生 訳

はくよう<sup>けん</sup>犬のベスは、ふぶきの<sup>なか</sup>中ではぐれたヒツジをほくじ  
ようにつかえるため、けんめいがんばります。



### ゆきだるま

E

レイモンド・ブリッグズ 作／絵

(評論社)

<sup>おとこ</sup>男の子が、じぶんでつくったゆきだるまといっしょにひとば  
な<sup>じゅう</sup>中あそぶ、字のないえほんです。

(1・2年生むき)



ゆきのひ

E

エズラ・ジャック・キーツ 文／絵

(偕成社)

きじまはじめ 訳

あさおきてみるとそとはおおゆきでした。ピーターはすぐにそとへとびだしていきます。(シリーズあり)



ルンペルシュティルツヘン

E

グリム 原作

(童話館)

ポール・ガルドン 絵 乾侑美子 訳

こなやのむすめは小人に子どもをあげるやくそくをしてしまいました。子どもをたすけるには小人の名まえをあてなければなりません。



ろくべえまってるよ

E

灰谷健次郎 作

(文研出版)

長新太 絵

「きょゆーんわんわん」ふかいあなの中におちた犬のろくべえがいないいます。さあ、たいへん。はやくたすけださないと！



ロボット・カミイ

9Aフ

ふるたたるひ 作

(福音館書店)

ほりうちせいichi 絵

かみでできた、いばりんぼのなきむしロボット・カミイがもぐみでたのしいじけんをまきおこします。

# (3・4年生むき)



## アジアの<sup>むかしはなし</sup>昔話 1～6

9ミンワ

松岡享子 訳

(福音館書店)

日本<sup>に</sup>のほか<sup>ほかに</sup>に、インドやフィリピンなど、アジアの16の<sup>くに</sup>国の<sup>むかしはなし</sup>むかしはなし。さし絵<sup>え</sup>もたの<sup>ほん</sup>しい本です。



## アンナの<sup>あか</sup>赤いオーバー

E

ハリエット・ジューフェルト 文

(評論社)

アニタ・ローベル 絵 松川真弓 訳

お母<sup>かあ</sup>さんはアンナに新<sup>あたら</sup>しいオーバーを<sup>き</sup>せてあげようと、たいせつ<sup>いと</sup>にしているものをもつて糸つむぎのおばあさんにたのみにいきました。



## イギリスとアイルランドの<sup>むかしはなし</sup>昔話

9ミンワ

石井桃子 編／訳

(福音館書店)

J・D・バトン 画

イングランド<sup>とう</sup>しよ島の<sup>むかし</sup>むかし話を集めています。「三<sup>さん</sup>びきのクマの話<sup>はなし</sup>」「三<sup>さん</sup>びきの子<sup>こ</sup>ブタ」「ジャックとマメ<sup>まめ</sup>の木」など、30話<sup>わ</sup>がのっています。



## いやいやえん

9Aナ

中川李枝子 作

(福音館書店)

大村百合子 絵

ちゅーりっぷ<sup>ほいくえん</sup>ほいくえんのばらぐみのしげるは、ほいくえんのやくそく<sup>ごと</sup>ごとをわすれ、いろいろなことをおこします。



## ウエズレーの<sup>くに</sup>国

E

ポール・フライシュマン 作

(あすなろ書房)

ケビン・ホークス 絵 千葉茂樹 訳

「じぶ<sup>が</sup>んだけのかくれ家<sup>あた</sup>があつたらなあ。」、新<sup>あたら</sup>しい文明<sup>ぶんめい</sup>をつくることにしたウエズレーの、楽<sup>たの</sup>しい夏<sup>なつ</sup>休み<sup>やす</sup>みがはじまりました。

(3・4年生むき)



うみ  
**海のおばけオーリー**

E

マリー・ホール・エッツ 文／絵

(岩波書店)

石井桃子 訳

みなとのそばの<sup>うみ</sup>海<sup>だ</sup>べで、アザラシの<sup>あか</sup>赤ちゃん<sup>う</sup>が生まれました。  
ところが、まよい出して人間<sup>にんげん</sup>につかまり、水族館<sup>すいぞくかん</sup>にいれられ  
てしまいました。



うみ  
**海べのあさ**

E

ロバート・マックロスキー 文／絵

(岩波書店)

石井桃子 訳

海<sup>うみ</sup>べにすむ元<sup>げん</sup>気なサ<sup>き</sup>リーのあ<sup>あさ</sup>朝<sup>とう</sup>です。父<sup>ちち</sup>さんとハ<sup>は</sup>マ<sup>ま</sup>グ<sup>ぐ</sup>リを  
とって、それからボートで町<sup>まち</sup>へ買<sup>か</sup>い物<sup>もの</sup>に出<sup>で</sup>かけます。



**エーミルはいたずらっ子**

9ブンコBリ

アストリッド・リンドグレン 作

(岩波書店)

石井登志子 訳

エーミルは天<sup>てん</sup>使<sup>し</sup>のようにかわい<sup>おとこ</sup>い男<sup>こ</sup>の子<sup>こ</sup>。ところが、エーミ  
ルのまわりでは、いつも大<sup>おお</sup>さ<sup>お</sup>わ<sup>お</sup>ざ<sup>お</sup>ぎが起<sup>お</sup>きてしまうのです。  
(シリーズあり)



**エルマーのぼうけん**

9Bカ

ルース・スタイルス・ガネット 作

(福音館書店)

ルース・クリスマン・ガネット 絵 わたなべしげお 訳

エルマーは、としとったのらねこからどうぶつ<sup>じま</sup>島<sup>しま</sup>にとらえら  
れているりゅうのことをきいて、助<sup>たす</sup>けに出<sup>で</sup>かけます。  
(シリーズあり)



おお  
**大どろぼう ホッツェンプロッツ**

9Bフ

オトフリート＝プロイスラー 作

(偕成社)

中村浩三 訳

大<sup>おお</sup>どろ<sup>お</sup>ぼう<sup>お</sup> ホツ<sup>お</sup>ツェ<sup>お</sup>ン<sup>お</sup>プロ<sup>お</sup>ツツにぬすまれたコー<sup>こ</sup>ヒー<sup>こ</sup>ひ<sup>こ</sup>きを  
とりかえすため、カス<sup>か</sup>ス<sup>か</sup>パ<sup>か</sup>ールとゼ<sup>ぜ</sup>ツ<sup>ぜ</sup>ペ<sup>ぜ</sup>ルは出<sup>で</sup>かけました。  
(シリーズあり)



(3・4年生むき)



おお ゆき  
大雪

E

ゼリーナ・ヘンツ 文

(岩波書店)

アロウ・カリジェ 絵 生野幸吉 訳

子どものそり<sup>たいかい</sup>大会<sup>で</sup>に出るため、大雪<sup>おおゆき</sup>の中<sup>なか</sup>をフルリーナ<sup>むら</sup>は村へそりかざりの毛糸<sup>けいと</sup>をかいに出かけました。



おじさんのハーモニカ

E

ヘレン・V・グリフィス 作

(あすなろ書房)

ジェイムズ・スティーブンソン 絵 今村葦子 訳

おじさんとふたりですごした<sup>たの</sup>楽し<sup>なつやす</sup>かった夏<sup>いま</sup>休み<sup>びょうき</sup>。今は病<sup>なつ</sup>気<sup>おも</sup>のおじさんに、なんとかしてあ<sup>なつ</sup>の夏<sup>おも</sup>を思いだ<sup>おも</sup>してもらえたらとハーモニカをふきます。



おすのつぼにすんでいたおばあさん

9Bコ

ルーマー・ゴッデン 文

(徳間書店)

なががわちひろ 訳/絵

ある日<sup>ひ</sup>、おばあさんは、1<sup>たす</sup>ぴきのさかなを助けました。そのさかなは「のぞみをすべてかなえてあげましょう」といいました。



かえるの王女<sup>おうじょ</sup>

Eミンワ

タチャーナ・マーヴリナ 作/絵

(ほるぷ出版)

まつやさやか 訳

おう<sup>おう</sup>じ<sup>じ</sup>さまが、かえるをおきさきにむかえるという「かえるの王女<sup>おうじょ</sup>」など、ロシアの代表的な昔話<sup>だいひょうてきむかしばなし</sup>がのっています。



学校ウサギをつかまえる<sup>がっこう</sup>

9Aオ

岡田淳 作/絵

(偕成社)

うっかりにが<sup>がっこう</sup>てしまった学校のウサギ。工事<sup>こうじ</sup>げん場<sup>ば</sup>でウサギをみつけ、友<sup>とも</sup>だちと知<sup>ち</sup>えを出<sup>だ</sup>しあ<sup>だ</sup>ってつかまえます。



(3・4年生むき)



かみなりのちびた

9Aマ

松野正子 作

(理論社)

長新太 絵

ひろしはかみなりの子<sup>こ</sup>どもと友<sup>とも</sup>だちになりました。じてんしゃ<sup>しや</sup>にのって、ふたりのだいぼうけんがはじまります。



かみ<sup>ふね</sup>舟のふしぎな旅<sup>たび</sup>

9Bフ

ヴェーラ＝フェラミークラ 作

(偕成社)

ロームルス＝カンデア 絵 中村浩三 訳

おじいさんとおとうさんと男の子<sup>おとこ</sup>の3人<sup>こ</sup>は、あさ<sup>あさ</sup>つての新聞<sup>しんぶん</sup>でお<sup>お</sup>ったかみ舟<sup>ふね</sup>にのって、ほうけんの旅<sup>たび</sup>に出ました。



か<sup>か</sup>ようび<sup>び</sup>火曜日のごちそうはヒキガエル

9Bエ

ラッセル・E・エリクソン 作

(評論社)

ローレンス・ディ・フィオリ 絵 佐藤凉子 訳

みみずくにつかま<sup>か</sup>ったかえるのウォートンは、火<sup>か</sup>よう日<sup>び</sup>のごちそうにさ<sup>ま</sup>れる前<sup>まえ</sup>に何<sup>なん</sup>とかにげだそうとします。

(シリーズあり)



からすたろう

E

やしまたろう 文／絵

(偕成社)

いつもひとりぼっちで、クラスのみんなとうちとけないチビ。ろくねんせい<sup>ろくねんせい</sup>がくげいかい<sup>がくげいかい</sup>で、「カラスのなき声<sup>こえ</sup>」を<sup>は</sup>っぴう<sup>う</sup>します。

(シリーズあり)



がんばれヘンリーくん

9Bク

ベバリイ・クリアリー 作

(学研)

ルイス・ダーリング 絵 松岡享子 訳

ヘンリーくんは、まちかど<sup>まちかど</sup>でやせこけた犬<sup>いぬ</sup>をひろいました。バスにのせてつれ帰ろうとしますが、犬<sup>いぬ</sup>があばれて大さわぎに……。おお

(シリーズあり)

# (3・4年生むき)



## きた ま じょ 北の魔女ロウヒ

E

バーバラ・クーニー 絵

(あすなろ書房)

トニ・デ・ゲレッツ 原文 さくまゆみこ 編訳

ま女<sup>じょ</sup>ロウヒに太陽<sup>たいよう</sup>と月<sup>つき</sup>がぬすまれました。取りもどすにはどうしたらいいでしょうか。フィンランドの詩<sup>うた</sup>を元<sup>もと</sup>にしたお話です。



## きつねのスケート

9Aユ

ゆもとかずみ 文

(徳間書店)

ほりかわりまこ 絵

きつねはみずうみの向<sup>む</sup>こうの大きな森<sup>おおもりき</sup>が気になります。どうしたら行けるのか、ねずみ<sup>ねずみ</sup>がいいことを教えてくださいました。



## きつねものがたり

9Bラ

ヨゼフ・ラダ 作／絵

(福音館書店)

うちだりさこ 訳

もり<sup>もり</sup>森<sup>こ</sup>ばんの子どもからお話<sup>はなし</sup>を読<sup>よ</sup>んでもらったきつねが、人間語<sup>にんげんご</sup>を覚え<sup>おぼ</sup>え、森<sup>もり</sup>で頭<sup>あたま</sup>をつかって自由<sup>じゆう</sup>にくらすゆかいな話<sup>はなし</sup>。



## きみはダックス先生<sup>せんせい</sup>がきらいか

9Aハ

灰谷健次郎 作

(大日本図書)

坪谷令子 絵

じんがっ<sup>じんがっ</sup>き<sup>き</sup>新学期、ほくたちのあたらしい担任<sup>たん にん</sup>は、足<sup>あし</sup>がみじかいのでダックスフントというあだ名<sup>な</sup>のついた先生<sup>せんせい</sup>になりました。



## きん 金のニフトリ

E

エレーン・ポガニー 文

(岩波書店)

ウイリー・ポガニー 絵 光吉夏弥 訳

むかし いさ昔<sup>むかし</sup>は勇ましかったダドーン王<sup>おう</sup>も年<sup>とし</sup>をとったので毎日<sup>まいにち</sup>のんびりくらしていました。さて、となりのまほう使い<sup>つか</sup>は人間<sup>にんげん</sup>をなんとか不幸<sup>ふこう</sup>にしようとかんが<sup>かんが</sup>えています。

(3・4年生むき)



くしゃみくしゃみ<sup>てん</sup>天のめぐみ

9Aマ

松岡享子 作

(福音館書店)

寺島龍一 画

くしゃみ、しゃっくり、おなら、いびき、あくび、をテーマにした日本の昔話ふうのものがたり。



グラタンおばあさんとまほうのアヒル 9Aア

安房直子 作

(小峰書店)

いせひでこ 絵

グラタンずきのおばあさんはまほうのアヒルとくらしています。ある日けんかをして、アヒルは家をとび出しました。



くるま<sup>そら</sup>車のいろは空のいろ

9Aア

あまきみこ 作

(ポプラ社)

北田卓史 絵

まつい<sup>うんでん</sup>松井さんの運転するタクシーは空のいろ。このタクシーに、<sup>ちい</sup>小さな兄弟に化けた<sup>きつね</sup>キツネなど変わった<sup>きやく</sup>お客さんが乗ります。

(シリーズあり)



くろ<sup>そら</sup>黒ネコジェニーのおはなし 1

9Bア

エスター・アペリル 作/絵

(福音館書店)

松岡享子、張替恵子 共訳

「こんにちは」ということもできなかったはにかみやのジェニーが友だちをふやしていくお話。みじかいお話が3つはっています。(シリーズあり)



くろ<sup>ふゆ</sup>黒ねこのおきやくさま

9Bエ

ルース・エインズワース 作

(福音館書店)

荒このみ 訳 山内ふじ江 絵

まずいおじいさんは、冬の夜にやってきたねこのためにたべものをぜんぶやっしまいました。するとふしぎなことがおきたのです。

# (3・4年生むき)



## クワガタクワジ<sup>ものがたり</sup>物語

9Aナ

中島みち 作

(筑摩書房)

太郎<sup>たろう</sup>は、3びきのクワガタをつかま<sup>そだ</sup>えて育<sup>なか</sup>てます。中<sup>なか</sup>でもクワジ<sup>たろう</sup>は、太郎<sup>たろう</sup>の家<sup>いえ</sup>で3年生<sup>ねん い</sup>きていました。太郎<sup>たろう</sup>とクワジ<sup>ものがたり</sup>の物語<sup>ものがたり</sup>です。



## ごきげんいかかが<sup>ごきげん</sup>ちょうおくさん

9Bホ

ミリアム・クラーク・ポター 作

(福音館書店)

こうもとさちこ 絵 まつおかきょうこ 訳

がち<sup>め</sup>ょうおくさんは、わすれ<sup>だ</sup>っぽくて目<sup>め</sup>立ち<sup>だ</sup>たがりや。そん<sup>たの</sup>ながち<sup>はなし</sup>ょうおくさんの楽<sup>たの</sup>しいお話<sup>はなし</sup>が6つ入<sup>はい</sup>っています。

(シリーズあり)



## ごきげん<sup>ごきげん</sup>なすてご

9Aイ

いとうひろし 作

(徳間書店)

「おとうとなんて、だいきらい。わたしはすてごにな<sup>い</sup>って、すてき<sup>い</sup>な<sup>い</sup>おうち<sup>い</sup>にもら<sup>い</sup>われるんだ」そうい<sup>い</sup>ってわたしは家<sup>い</sup>出<sup>い</sup>しました。(シリーズあり)



## こぎつね<sup>こぎつね</sup>キッペのはるのうた

9Aイ

今村葦子 作

(ポプラ社)

降矢奈々 絵

キッペ<sup>き</sup>たち<sup>つ</sup>がひ<sup>ひ</sup>な<sup>な</sup>た<sup>た</sup>や<sup>や</sup>ま<sup>ま</sup>で<sup>で</sup>ごろ<sup>ろ</sup>ごろ<sup>ろ</sup>こ<sup>こ</sup>ろ<sup>ろ</sup>が<sup>が</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>い<sup>い</sup>ると、い<sup>い</sup>き<sup>き</sup>お<sup>お</sup>い<sup>い</sup>が<sup>が</sup>つ<sup>つ</sup>い<sup>い</sup>て<sup>て</sup>と<sup>と</sup>ま<sup>ま</sup>れ<sup>れ</sup>な<sup>な</sup>く<sup>く</sup>な<sup>な</sup>っ<sup>っ</sup>て<sup>て</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>。が<sup>が</sup>け<sup>け</sup>は<sup>は</sup>す<sup>す</sup>ぐ<sup>ぐ</sup>そ<sup>そ</sup>こ<sup>こ</sup>で<sup>で</sup>す。(シリーズあり)



## こちら<sup>まど</sup>ゆかいな窓<sup>がいしゃ</sup>ふき会社

9Bタ

ロアルド・ダール 作

(評論社)

清水達也、清水奈緒子 訳 クエンティン・ブレイク 絵

ある日<sup>ひ</sup>、おん<sup>あ</sup>ぼ<sup>や</sup>ろ<sup>まど</sup>空<sup>がいしゃ</sup>き<sup>まど</sup>家<sup>まど</sup>が窓<sup>まど</sup>ふ<sup>まど</sup>き<sup>まど</sup>会<sup>まど</sup>社<sup>まど</sup>にな<sup>まど</sup>り<sup>まど</sup>ま<sup>まど</sup>し<sup>まど</sup>た<sup>まど</sup>。キ<sup>まど</sup>リン<sup>まど</sup>が<sup>まど</sup>は<sup>まど</sup>し<sup>まど</sup>ご<sup>まど</sup>、ペ<sup>まど</sup>リ<sup>まど</sup>カ<sup>まど</sup>ン<sup>まど</sup>がバ<sup>まど</sup>ケ<sup>まど</sup>ツ<sup>まど</sup>にな<sup>まど</sup>っ<sup>まど</sup>て<sup>まど</sup>、サ<sup>まど</sup>ル<sup>まど</sup>が窓<sup>まど</sup>ふ<sup>まど</sup>き<sup>まど</sup>を<sup>まど</sup>す<sup>まど</sup>る<sup>まど</sup>とい<sup>まど</sup>う<sup>まど</sup>の<sup>まど</sup>で<sup>まど</sup>す。

(3・4年生むき)



こども<sup>せ かい</sup>世界の民話<sup>みん わ</sup> 上・下

9ミンワ

内田莉莎子、君島久子、山内清子 作 (実業之日本社)

鈴木裕子 画

豆<sup>まめ</sup>のように小<sup>ちい</sup>さな女<sup>おんな</sup>の子<sup>こ</sup>が大<sup>おお</sup>きな魔<sup>ま</sup>もの<sup>たの</sup>に知<sup>ち</sup>恵<sup>え</sup>でたちむかう  
「マメ子<sup>こ</sup>と魔<sup>ま</sup>もの」など、世界<sup>せ かい</sup>の楽<sup>たの</sup>しいおはな<sup>はな</sup>しをあつめてい  
ます。



こどもべやのおばけ

9Bセ

カーリ・ゼーフェルト 作

(徳間書店)

前田浩志 絵

倉沢幹彦、本田雅也 共訳

古<sup>ふる</sup>いしろあとの家<sup>いえ</sup>にひっこしてきたおさない<sup>にん きょうだい</sup>3人<sup>さん</sup>の姉弟<sup>あな</sup>は、  
悲<sup>かな</sup>しそうなおばけ<sup>おばけ</sup>のフローリアン<sup>で</sup>に出会<sup>あ</sup>います。



こんどまたものがたり

9Bヒ

ドナルド・ビセット 作

(岩波書店)

木島始 訳

声<sup>こゑ</sup>が電話線<sup>でん わ せん</sup>につまったり、トラ<sup>にんげん</sup>が人間<sup>にんげん</sup>みたいにおふろにはい  
ったり、おかしなできごと<sup>つきつき</sup>が次々<sup>つぎつぎ</sup>におこります。

(シリーズあり)



しあわせなモミ<sup>き</sup>の木

E、9Bソ

シャーロット・ゾロトウ 文

(童話屋)

ルース・ロビンス 絵 みらいなな 訳

まち<sup>まち</sup>町<sup>まち</sup>にこしてきたおじいさんは少<sup>すこ</sup>しかわっています。ある日<sup>ひ</sup>、  
花屋<sup>はなや</sup>で手<sup>て</sup>に入<sup>い</sup>れた「かれたモミ<sup>き</sup>の木<sup>き</sup>」を育<sup>そだ</sup>てはじめました。



じごくのそうべえ

桂<sup>けい</sup>米<sup>まい</sup>朝<sup>あさ</sup>・上<sup>かみ</sup>方<sup>がた</sup>落<sup>らく</sup>語<sup>ご</sup>・地<sup>じ</sup>獄<sup>ごく</sup>八<sup>はち</sup>景<sup>けい</sup>より

E

たじまゆきひこ 作

(童心社)

じごくにおくられたかるわざしのそうべえは、そこ<sup>こ</sup>で出<sup>で</sup>あつ  
た医<sup>い</sup>者<sup>しゃ</sup>や山<sup>やま</sup>ぶし、歯<sup>は</sup>ぬきしと、おにたち相<sup>あ</sup>手<sup>て</sup>に大<sup>おお</sup>あばれしま  
す。(シリーズあり)

(3・4年生むき)



しごとをとりかえただんなさん

—ノルウェーの昔話—

Eミンワ

ウィリアム・ウィースナー 絵

(童話館出版)

あきのしょういちろう 訳

おかみさんの仕事のほうがかんたんそうだとおもうだんなさんは、仕事をとりかえようといひだします。ところがやってみると……。



しずくの首飾り

9Bエ

ジョン・エイキン 作

(岩波書店)

猪熊葉子 訳

かけていれば雨にぬれないしずくの首飾りや、空にうかぶパイなど、ふしぎなおはなしが8つはひいてひいます。



すえっ子Oちゃん

9Bウ

エディス＝ウンネルスタッド 作 (フェリシモ出版)

下村隆一、石井桃子 訳 ルイス＝スロボドキン 画

Oちゃんは7人きょうだいの末っ子で、まだ小さい女の子。うば車にねこをいれたりするいたずらざかりです。



スーホの白い馬

Eミンワ

大塚勇三 再話

(福音館書店)

赤羽末吉 画

まずしいひつじかいの少年スーホが育てた白馬がけいばでゆうしょうしました。とのさまは、その馬がほしくなりなんとか手にいれようとしませんが……。



世界でいちばんやかましい音

9Bエ

ベンジャミン・エルキン 作

(こぐま社)

松岡享子 訳 太田大八 絵

世界でいちばんやかましいガヤガヤ国の王子さまは、いつも、もっともっとやかましい音をききたいと思ってひいました。

(3・4年生むき)



せ かい  
世界のむかしばなし

9ミンワ

瀬田貞二 訳

(のら書店)

太田大八 絵

イギリス、ロシア、ドイツ、ノルウェーなど、9つの<sup>くに</sup>国のゆるいむかしばなしがのっている本です。



ひとく おに  
ゼラルダと人喰い鬼

E

トミー・ウンゲラー 作／絵

(評論社)

たむらりゆういち、あそうくみ 訳

料理など食べたことがなかった人喰い<sup>ひとく</sup>鬼に、心のやさしい<sup>おに</sup>ゼラルダは、いろいろなおいしいごちそう<sup>こころ</sup>を作<sup>つく</sup>ってやります。



セロひきのゴーシュ

9Aミ

宮沢賢治 作

(福音館書店)

茂田井武 画

ゴーシュはえいがかんでセロをひく<sup>がくし</sup>楽士でしたが、なかまのなかでいちばんへたです。<sup>がくちよう</sup>楽長にしかられ<sup>いえ</sup>家で練習<sup>れんしゆ</sup>していると動物たちが<sup>どうぶつ</sup>出てきて……。



そら ふね せ かいいち  
空とぶ船と世界一のばか

Eミンワ

アーサー・ランサム 文

(岩波書店)

ユリー・シュルヴィッツ 絵 神宮輝夫 訳

おひめ<sup>さま</sup>様とけっこんしようとしたばかなむすこが、空とぶ<sup>そら</sup>船<sup>ふね</sup>にのり、主<sup>おうちさま</sup>様<sup>だ</sup>が出<sup>で</sup>す命<sup>めい</sup>れいをなかまとかい<sup>そら</sup>けつ<sup>ふね</sup>します。



そら しろ  
空にうかんだお城

—フランス民話—

9ミンワ

山口智子 訳

(岩波書店)

堀内誠一 絵

わかものが<sup>さかな</sup>魚や鳥<sup>とり</sup>の王<sup>おう</sup>の力<sup>ちから</sup>をかりて、金<sup>きん</sup>のくさり<sup>そら</sup>で空からつり下げられた城<sup>しろ</sup>をさが<sup>はなし</sup>しだす話<sup>はなし</sup>。ほかに6つの話<sup>はなし</sup>がはいっています。



# (3・4年生むき)



## たつきくさんのお月さま

E、9Bサ

ジェームズ・サーバー 文

(徳間書店)

ルイス・スロボドキン 絵 なかがわちひろ 訳

ひめびょうきの病びょうきをなおすため、王様おうさまは家来けらいに月つきを取とつてくるよう  
に命めいじます。月つきを手てに入れることができるのでしょうか。



## たつこたろう龍の子太郎

9Aマ

松谷みよ子 作

(講談社)

田代三善 絵

太郎たろうは、ばあさまから龍りゅうとなった母ははが北きたの山やまのぬまにいと  
聞きき、母ははをさがしにでかけました。



## ちいまじょ小さい魔女

9Bフ

オトフリート＝プロイスラー 作

(学研)

大塚勇三 訳

127歳さいのちい小さな魔女まじょは、魔女まじょの世界せかいではひよっこ。一人前いちにんまえにな  
りたいと魔法まほうの勉強べんきょうにはげみますが、失敗しっぱいばかりです。



## ちいみずせい小さい水の精

9Bフ

オトフリート＝プロイスラー 作

(徳間書店)

ウィニー・ガイラー 絵 はたさわゆうこ 訳

池いけのそこにあるちい小さな家いえに、元気げんきな水みずの精せいの男おとこの子こが生ま  
れました。この子こはとでも知しりたがりやで、いつも池いけじゅうを  
たんけんしています。



## ちいおばさん小さなスプーンおばさん

9Bフ

アルフ＝ブリヨイセン 作

(学研)

大塚勇三 訳

ある朝あさおばさんが目めをさめますと、体からだが茶ちやさじぐらいに小ちいさく  
なっていました。スプーンおばさんのゆかいなおはなし。

(シリーズあり)



(3・4年生むき)



ちいちゃんのかげおくり

E

あまきみこ 作

(あかね書房)

上野紀子 絵

ちいちゃんはひろい空<sup>そら</sup>にかげをおくってあそびました。けれども、せんそうがはげしくな<sup>そら</sup>ってひろい空はとてもこわいところにかわりました。



ちび三郎と魔女

Eミンワ

バーバラ・ウォーカー 文

(評論社)

マイケル・フォアマン 絵 せたていじ 訳

おかさんのい<sup>まも</sup>つけを守らな<sup>たろう</sup>かった太郎、次郎、ちび三郎<sup>じろう</sup>のきょうだいは、魔女<sup>さぶろう</sup>につかま<sup>まじょ</sup>ってしまいました。



ちびっこカムのぼうけん

9Aカ

神沢利子 作

(理論社)

山田三郎 絵

カムはかあさんの病<sup>びょう</sup>気をな<sup>き</sup>おすためイノチノクサをさがしにおそろしい大男<sup>おおおとこ</sup>のすむ火<sup>ひ</sup>の山<sup>やま</sup>にむかいました。



ちびドラゴンのおくりもの

9Bコ

イリーナ・コルシュノフ 作

(国土社)

酒寄進一 訳 伊東寛 絵

友だちのいな<sup>とも</sup>いハンノーは、人<sup>にんげん</sup>間の国<sup>くに</sup>にや<sup>く</sup>ってきたドラゴンと仲よ<sup>な</sup>くなります。それがき<sup>な</sup>っかけで、ハンノーに友だち<sup>とも</sup>ができました。



チム・ラビットのぼうけん

9Bア

アリソン・アトリー 作

(童心社)

石井桃子 訳 中川宗弥 画

チム・ラビットは小<sup>ちい</sup>さなうさぎの男<sup>おとこ</sup>の子<sup>こ</sup>。きのこをかさにしたり、かかしと友だち<sup>とも</sup>にな<sup>とも</sup>ったりしてあそびます。

(シリーズあり)

(3・4年生むき)



# チャールズのおはなし

9Bエ

ルース・エインズワース 作

(福音館書店)

菊池恭子 絵 上条由美子 訳

チャールズは、おばあちゃんがつくってくれた「なんでもぶくろ」にあつめたものをたいせつにしていました。



# つるのようぼう

Eミンワ

矢川澄子 再話

(福音館書店)

赤羽末吉 画

雪の日、よ平はけがをしたつるを助けました。その夜、つるは美しいむすめになって、よ平の家をおとずれました。



# つるばら村のパン屋さん

9Aモ

茂市久美子 作

(講談社)

中村悦子 絵

つるばら村のくるみさんは、おとどけせんもんのパン屋さんをはじめましたが、お客さんは人間ではないようです。

(シリーズあり)



# 天の火をぬすんだウサギ

Eミンワ

ジョアンナ・トゥロートン 作

(評論社)

山口文生 訳

地上に火がなくどこもかしこも寒かったころのお話です。かしこいうさぎは天の人が守る山の上の火をとりにいきます。



# ながいながいペンギンの話

9Aイ

いぬいとみこ 作

(理論社)

山田三郎 絵

ぼうけん好きで元気のいいルルと泣き虫で内気なキキの兄弟が、南極の自然のなかでたくましく育っていく物語。

(3・4年生むき)



なが<sup>なが</sup>した<sup>した</sup>  
長くつ下のピッピ

9B1J

アストリッド・リンドグレン 作

(岩波書店)

大塚勇三 訳

ピッピは<sup>せ かい いち</sup>世界一つよい女<sup>おんな</sup>の子<sup>こ</sup>。かた手<sup>て</sup>で馬<sup>うま</sup>をもちあげ<sup>ちから</sup>る力も  
 ちで、大金<sup>おおかね</sup>もち。ごたごた<sup>そう</sup>莊<sup>そう</sup>にひとりですんでいます。

(シリーズあり)



にほん  
日本のむかしばなし

9ミンワ

瀬田貞二 文

(のら書店)

瀬川康男、梶山俊夫 絵

「ねずみのすもう」「ぶよのいつとき」「三まいのおふだ」などの  
おもしろいむかしばなしに、明るくたのしい絵がついてい  
ます。



ねこが<sup>み</sup>見た<sup>はなし</sup>話

9A夕

たかどのほうこ 作

(福音館書店)

瓜南直子 絵

「オイラはのらねこ。うろうろしながらくっていると、いろんなものを見<sup>み</sup>るぜ。」ねこが語<sup>かた</sup>る4つのふしぎなお話<sup>はなし</sup>です。



ねこじゃらしの野原 <sup>の</sup> <sup>はら</sup> <sup>や</sup> <sup>はなし</sup> -とうふ屋さんの話- 9Aア

安房直子 作

(講談社)

菊池恭子 絵

谷<sup>に</sup>あいの町<sup>まち</sup>のとうふ屋<sup>や</sup>さんにすすめ<sup>に</sup>わたしがまめをもつてき<sup>ま</sup>ました。入学祝<sup>にがくい</sup>いに13まいの小さ<sup>ちい</sup>なあぶらげ<sup>つく</sup>を作<sup>つく</sup>ってほしい<sup>つ</sup>というのです。



## ネコのタクシー

9Aナ

南部和也 作

(福音館書店)

さとうあや 絵

じまんの<sup>あし</sup>足をつかったネコのタクシーは、<sup>まち</sup>町でにんきです。  
 きょう今日もいろいろなおきゃくさんがタクシーにのりにきます。

(シリーズあり)

### (3・4年生むき)



#### ねずみのとうさんアナートル

E

イブ・タイタス 文

(童話館出版)

ポール・ガルドン 絵 晴海耕平 訳

ねずみのアナートルは、にんげんのやくにたちたいと、チーズこうじょうであじみをはじめます。



#### ねむりひめ (グリム<sup>どうわ</sup>童話)

Eミンワ

フェリクス・ホフマン 絵

(福音館書店)

せたていじ 訳

こどものいない王<sup>おう</sup>さまに、女<sup>おんな</sup>の子が生まれました。そのおい<sup>かい</sup>わいの会にまねかれなかったひとりのまじよはのろいをかけます。



#### 野うさぎのフルー

E、9Bフ

リダ・フォシェ 文

(童話館出版)

フェードル・ロジヤンコフスキー 絵

いしいももこ 訳編

ひとりぼっちのフルーがキャプシーヌ<sup>で</sup>と出会います。ところ<sup>いっばつ</sup>が一発<sup>おと</sup>のじゅうの音で、2ひきははなればなれになります。



#### はだかの王<sup>おう</sup>さま

E

アンデルセン 作 乾侑美子 訳

(岩波書店)

バージニア・リー・バートン 絵

あた<sup>あたら</sup>ふく<sup>ふく</sup>だい<sup>だい</sup>す<sup>す</sup>王<sup>おう</sup>さまのところに、じ<sup>じ</sup>ぶん<sup>ぶん</sup>やく<sup>やく</sup>め<sup>め</sup>にふさわしい者<sup>もの</sup>にしか見えない」布で服を作るとい<sup>ぬの</sup>う仕立<sup>ふくつく</sup>て屋<sup>や</sup>がやってきました。



#### はちろう 八郎

E

斎藤隆介 作

(福音館書店)

滝平二郎 画

むかし、秋田<sup>あきた</sup>のく<sup>はちろう</sup>に、八郎<sup>はちろう</sup>という大<sup>おお</sup>きな山男<sup>やまおとこ</sup>が住<sup>す</sup>んでいました。いつも八郎<sup>はちろう</sup>は、も<sup>おほ</sup>っとも<sup>おほ</sup>っと大<sup>おほ</sup>きくなりた<sup>おほ</sup>いと思<sup>おも</sup>っていました。

(3・4年生むき)



## バレエをおどりたかった馬<sup>うま</sup>

9Bス

ハーラル・ストルテンベルグ 作

(福音館書店)

菱木見子 訳 さとうあや 絵

バレエってなんてすてきなんだろう。バレエがすきになった  
うま馬は、バレエ学校に入学し、人間の女の子といっしょにレッ  
スンにはげみます。



## 番ねずみのヤカちゃん<sup>ばんねずみ</sup>

9Bウ

リチャード・ウィルバー 作

(福音館書店)

松岡享子 訳 大社玲子 絵

1びきだけ大声の子ねずみヤカちゃんは、いつもしずかにし  
なさいといわれてばかり。でもその大声がやくにたちました。



## はんぶんのおんどり

9Bロ

ジャンヌ・ロッシュ＝マゾン 作

(瑞雲舎)

やまぐちともこ 訳 ほりうちせいいち 絵

お父さんがなくなり、兄弟でざいさんを半分にわけました。  
弟のステファヌとはんぶんのおんどりジョウはたびにでかけ  
ます。



## 火のくつと風のサンダル<sup>ひ かぜ</sup>

9Bウ

ウルズラ＝ウェルフェル 作

(童話館出版)

関楠生 訳 久米宏一 画

くつ直しのおやこが、自分たちに「火のくつ」「風のサンダル」  
という名前をつけ、夏休みに、気ままで楽しい旅に出ます。



## ピリカ、おかあさんへの旅<sup>たび</sup>

E

越智典子 文

(福音館書店)

沢田としき 絵

サケのピリカがふしぎな声によばれ、生まれた川へかえり、  
お母さんになるまでが書かれている、サケの命の物語です。

### (3・4年生むき)



#### びりっかすの子ねこ

9Bテ

マインダート=ディヤング 作

(偕成社)

ジム=マクマラン 絵 中村妙子 訳

7ひきめの子ねこが、一晩のうちにさまざまなかでごとにてあい、ほんとうのうちをみつめるまでの物語。



#### ぺちゃんこスタンレー

9Bフ

ジェフ・ブラウン 文

(あすなろ書房)

トミー・ウンゲラー 絵 さくまゆみこ 訳

あさお朝起きたらぺちゃんこになっていたスタンレー。ぺらぺらになったスタンレーは、がくぶちに入ってどろぼうをまちかまえます。



#### ヘンゼルとグレーテル

Eミンワ

バーナディット・ワッツ 絵

(岩波書店)

相良守峯 訳

ヘンゼルとグレーテルは、食べ物がなないので森へすてられてしまいました。ふたりは森の中でまよってやっとお菓子の家にたどりつきました。グリムの昔話。



#### ぼくのいぬがまいごです!

E

エズラ・ジャック・キーツ 作/絵

(徳間書店)

パット・シェール 作/絵 さくまゆみこ 訳

まいごになった犬をさがして男の子は町にでかけますが、ことばがわかりません。町の人々はみんなで男の子をたすけます。



#### ぼくは王さま

9Aテ

寺村輝夫 作

(理論社)

和田誠 絵

たまごやきが大ききで、顔をあらうのが、何よりもきらい。そして、いけないことばかりする、ゆかいな王さまのはなし。(シリーズあり)

(3・4年生むき)



ほしになったりゅうのきば <sup>ちゅうごくみんわ</sup>ー中国民話ー Eミンワ

君島久子 再話

(福音館書店)

赤羽末吉 画

2ひきのりゅうのけんかで天<sup>てん</sup>がさけてしまいました。天<sup>てん</sup>をつくろうため若者<sup>わかももの</sup>サンはとおくくるしいたびにです。

ほんとうの空色



ほんとうの空色 <sup>そらいろ</sup>

9ブンコBハ

バラージュ 作

(岩波書店)

徳永康元 訳

フェルコーが、野原<sup>の</sup>の青<sup>あお</sup>い花<sup>はな</sup>で作った絵<sup>え</sup>の具<sup>ぐ</sup>で空<sup>そら</sup>を描<sup>か</sup>くと、ほんもの<sup>ほんもの</sup>の太陽<sup>たいよう</sup>がかがやきだしました。絵<sup>え</sup>の具<sup>ぐ</sup>には不思議<sup>ふしぎ</sup>な力<sup>ちから</sup>があったのです。



魔女学校の一年生 <sup>まじょがっこう いちねんせい</sup>

9Bマ

ジル・マーフィー 作／絵

(評論社)

松川真弓 訳

わるい魔女<sup>まじょ</sup>が学校<sup>がっこう</sup>をのっとろうとしていることをしたおちこぼれのミルドレッドは、勇気<sup>ゆうき</sup>をだして魔法<sup>まほう</sup>をつかいます。(シリーズあり)



松谷みよ子のむかしむかし 1～3 <sup>まつたに こ</sup>9ミンワ、9Aマ

松谷みよ子 作

(講談社)

瀬川康男 絵

「ももたろう」「かちかち山<sup>やま</sup>」など有名な昔話<sup>ゆめい むかしばなし</sup>をはじめ、あまり知られていない昔話<sup>むかしばなし</sup>などが、たくさんついています。(シリーズあり)



ミリー・モリー・マンデーのおはなし 9Bフ

ジョイス・L・ブリスリー 作

(福音館書店)

菊池恭子 絵 上条由美子 訳

ミリーはつぎつぎとおつかいをたのまれ、それをみごとにやりとげます。ほかにもいろいろなことにちょうせんする楽しいお話<sup>はなし</sup>です。(シリーズあり)



# (3・4年生むき)



## メロップスのわくわく大冒険 1、2 9Bウ

トミー・ウンゲラー 絵／文 (評論社)

麻生九美 訳

ぶたのメロップス一家は、たからをさがして海にもぐったり、  
地底たんけんにてかけたりします。たのしい絵がたくさんは  
いっています。(シリーズあり)



## 目をさませトラゴロウ 9Aオ

小沢正 作 (理論社)

井上洋介 絵

山の竹やぶにすむくいしんぼうで、そそっかしいトラのトラ  
ゴロウは、楽をしようとはしますが、失敗ばかりです。



## モグラ原っぱのなかまたち 9Aフ

古田足日 作 (あかね書房)

田畑精一 絵

モグラ原っぱでは、なかよし4人組が、そうじ機で虫をとっ  
たり、原っぱじゅうにあなをほったりしてあそんでいます。



## ものぐさトミー E

ペーン・デュボア 文／絵 (岩波書店)

松岡享子 訳

トミー・ナマケンボは、すべてが電気じかけの家に住んでい  
ます。しかし、ある夜あらして電気がとまってしまいました。



## もりのおばあさん E

ヒュウ・ロフティング 作 (岩波書店)

光吉夏弥 訳 横山隆一 絵

ひとりぼっちのたっぶすおばあさんは、自分が飼っていた動  
物といっしょに家を出されることになってしまいました。



(3・4年生むき)



もりのへなそうる

9Aワ

わたなべしげお 作

(福音館書店)

やまわきゆりこ 絵

へなそうるは、てつたとみつやが<sup>もり</sup>森であつたしましまのき  
よりゅうです。3人は、いろいろなことをしてあそびました。



やかまし<sup>むら</sup>村<sup>こ</sup>の子どもたち

9Bリ

アストリッド・リンドグレン 作

(岩波書店)

大塚勇三 訳

やかまし村にはリーサたち<sup>にん</sup>6人の子<sup>こ</sup>どもが<sup>す</sup>住んでいます。子  
どもたちはほし草<sup>くさ</sup>の中<sup>なか</sup>でねたり、ひみつの小屋<sup>こや</sup>を作<sup>つく</sup>ったり……。  
(シリーズあり)



やま  
山のクリスマス

E

ルドウィヒ・バーメルマンズ 文／絵

(岩波書店)

光吉夏弥 訳編

まち<sup>こ</sup>の子ハンシは、クリスマス<sup>やま</sup>をすごしに山のおじさんの所<sup>ところ</sup>へ  
でかけます。ハンシは、山<sup>やま</sup>で<sup>たの</sup>楽しい時<sup>とき</sup>をすごします。



きつちよ む  
ゆかいな吉四六さん

9ミンワ

富田博之 作

(講学館)

よう<sup>き</sup>陽気でおおらかな吉四六<sup>きつちよ む</sup>さんは、いつも得意<sup>とくい</sup>なとんちをはっ  
きして庄屋<sup>しょうや</sup>さんやとの様<sup>さま</sup>をへこませます。お話<sup>はなし</sup>は19編<sup>へん</sup>。



ゆき  
雪わたり

9Aミ

宮沢賢治 作

(福音館書店)

堀内誠一 画

ふゆ<sup>ひ</sup>冬のはれた日<sup>しろう</sup>に、四郎<sup>こ</sup>とかん子はきつねの子<sup>こ</sup>に<sup>あ</sup>会い、<sup>げんとうかい</sup>幻燈会  
の<sup>にゅうじようけん</sup>入場券<sup>にゅうじようけん</sup>をもらいます。きつねたちのいる<sup>もり</sup>森へ入<sup>もり</sup>っていくと  
……。

### (3・4年生むき)



#### りすのパナシ

9Bフ

リダ・フォシェ 文

(童話館出版)

フェードル・ロジヤンコフスキー 絵

いしいもこ 訳／編

パナシは、<sup>もり</sup>森で生まれたやんちゃな<sup>こ</sup>子りす。しっぽのはたらきや身を守ることなど、りすのくらしもわかる本です。



#### りっぱな犬になる方法

9Aキ

きたやまようこ 作

(理論社)

大<sup>おお</sup>きくなったら犬<sup>いぬ</sup>になりたいと思うことはありますか？この本には犬<sup>いぬ</sup>がおしえてくれたちゃんとした犬<sup>いぬ</sup>になる方法<sup>ほうほう</sup>が書いてあります。



#### リンゴの木の上のおばあさん

9Bロ

ミラ・ローベ 作

(学研)

塩谷太郎 訳

おばあさんがいなくてくやしいアンディは、昔<sup>むかし</sup>の写<sup>しゃ</sup>真<sup>しん</sup>をみて、自分<sup>じぶん</sup>だけのおばあさん<sup>おばあさん</sup>を空<sup>くう</sup>想<sup>そう</sup>でつくりだします。



#### ルーシーのぼうけん

9Bス

キャサリン・ストーア 作

(子ども文庫の会)

山本まつよ 訳 阪西明子 絵

男<sup>おとこ</sup>の子<sup>こ</sup>になりたい女<sup>おんな</sup>の子<sup>こ</sup>ルーシーが、どろぼう<sup>み</sup>を見つけました。ルーシーは、たんでいになってどろぼう<sup>み</sup>をおいかけますが……。 (シリーズあり)



#### るすばん先生

9Aミ

宮川ひろ 作

(ポプラ社)

菊池貞雄 絵

るすばん先生<sup>せんせい</sup>というのは、2学期<sup>がっ き</sup>だけ光男<sup>みつ お</sup>たちのクラス<sup>う</sup>を受け持<sup>も</sup>つ木村<sup>きむら</sup>先生<sup>せんせい</sup>のこと。先生<sup>せんせい</sup>と子ども<sup>こ</sup>たちのあたたかいふれあいを書いています。

(3・4年生むき)



## ロバのシルベスターとまほうの<sup>こいし</sup>小石

E

ウィリアム・スタイグ 作

(評論社)

せたていじ 訳

ロバのシルベスターは、なんでものぞみがかなうまほうの<sup>こいし</sup>小石をひろったので、みんなをおどろかせようと思いました。ところが、たいへんなことになりました。

(5・6年生むき)



あいことば  
**合言葉はフリンドル!**

**9Bク**

アンドリユー＝クレメンツ 作

(講談社)

田中奈津子 訳 笹森識 絵

いつもとんでもないことをしでかす5年生のニックときびしい国語の先生との「ことばの戦争」この勝負、勝つのはどちらでしょう。



ばなし  
**アメリカのむかし話**

**9ミンワ**

渡辺茂男 編訳

(偕成社)

いたずらものの「ウサギどんとキツネどん」の話や、インディアン<sup>はなし</sup>の伝説、ほら話などゆかいでたのしい昔話集です。



まえ  
**あらしの前**

**9ブンコBヨ**

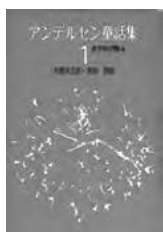
ドラ・ド・ヨング 作

(岩波書店)

吉野源三郎 訳

平和な暮らしをしていたオールト一家。しかし戦争<sup>せんそう</sup>のかげがしのび<sup>ひそ</sup>みます。家族<sup>かぞく</sup>の運命<sup>うんめい</sup>はどうなるのでしょうか。

(シリーズあり)



どうわしゅう  
**アンデルセン童話集 1、2**

**9Bア**

ハンス・クリスチャン・アンデルセン 作

(岩波書店)

大畑末吉 訳 初山滋 絵

チューリップの花からうまれた小さい女の子<sup>ちい おんな こ</sup>の話「おやゆび姫<sup>ひめ</sup>」ほか、「人魚姫<sup>にんぎょひめ</sup>」「雪の女王<sup>ゆき じようおう</sup>」「モミの木<sup>き さくひんしやう</sup>」などの作品集。



**いたずらおばあさん**

**9Aタ**

高樓方子 作

(フレーベル館)

千葉史子 絵

若返<sup>わかがえ</sup>りの服<sup>ふく</sup>を着<sup>き</sup>て子どもにもどったふたりのおばあさんは、おとな大人<sup>おとな</sup>たちをこらしめるゆかいないたずらをはじめます。

(5・6年生むき)



ウィロビー・チェースのオオカミ

9Bエ

ジョン・エイキン 作

(富山房)

パット・マリオット 画 こだまともこ 訳

ウィロビー・チェース<sup>や</sup>屋しきのボニーといとこのシルヴィア<sup>な</sup>が、ガチョウ<sup>か</sup>飼いのサイモンと<sup>とも</sup>共にこんな<sup>はなし</sup>に立ち向かうお話です。(シリーズあり)



うちのおばあちゃん

9Bク

イルゼ・クレーベルガー 作

(徳間書店)

ハンス・ペーレンス さし絵 齋藤尚子 訳

ほくのおばあちゃんはローラ<sup>か</sup>スケートで買<sup>で</sup>いものに出かけたりして、とってもゆかいな人。ほくのきもちもよくわかってくれます。



大きな森の小さな家 (インガルス一家の物語) 9Bワ

ローラ・インガルス・ワイルダー 作 (福音館書店)

ガス・ウィリアムズ 画 恩地三保子 訳

大きな森の丸太小屋に住むローラは5才<sup>さい</sup>の少女<sup>しょうじょ</sup>。元<sup>げん</sup>気で好き<sup>き</sup>心<sup>こころ</sup>いっぱい<sup>しん</sup>のローラは森<sup>もり</sup>でどんな<sup>せいかつ</sup>生活をしたのでしょうか。

(シリーズあり)



沖釣り漁師のバート・ダウじいさん

E

ロバート・マックロスキー 作

(童話館出版)

わたなべしげお 訳

バート・ダウじいさんは、カモメと海<sup>うみ</sup>へつりに出<sup>で</sup>かけます。つり糸<sup>いと</sup>にひっかかったのは、なんとクジラのしっぽでした。



おじいさんのランプ

9Aニ

新美南吉 作

(岩波書店)

赤羽末吉、鈴木義治 画

ランプにまつわるおじいさんの思い出「おじいさんのランプ」ほか、「ごんぎつね」「てぶくろを買<sup>か</sup>いに」など12編<sup>へん</sup>の作品<sup>さくひん</sup>集<sup>しゅう</sup>。

(5・6年生むき)



**お父さんのラッパばなし**

9Aセ

瀬田貞二 作

(福音館書店)

堀内誠一 画

「富士山の鳥よせ」「バグダッドのおおどろぼう」など世界中をめぐり歩いたお父さんが話す、ゆかいなほら話集です。



**鬼の橋**

9Aイ

伊藤遊 作

(福音館書店)

太田大八 絵

平安時代初期の京都、少年 篁は、ある日 妹が落ちて死んだ古井戸から地獄の入り口へ迷い込みました。



**お姫さまとゴブリンの物語**

9ブンコBマ

ジョージ・マクドナルド 作

(岩波書店)

脇明子 訳

地底に住むゴブリン小人たちのたくらみからお姫さまをまもろうと、カーディ少年はいろいろ知恵を働かせます。



**風になつてきたメアリー・ポピンズ**

9Bト

P. L. トラヴァース 作

(岩波書店)

林容吉 訳

広告でやってきた世話係さんはふしぎな人でした。つぎつぎおこるゆかいなできごとに、みんなは大よろこびです。

(シリーズあり)



**風の又三郎**

9Aミ

宮沢賢治 作

(岩波書店)

春日部たすく 画

「雪わたり」「よだかの星」「セロ弾きのゴーシュ」「注文の多い料理店」など、賢治の代表作18編を集めた作品集です。

(5・6年生むき)



## ガラスのうさぎ

9Aタ

高木敏子 作

(金の星社)

武部本一郎 画

昭和20年3月10日、東京は大空しゅうを受けました。そ  
開していた12歳の江井敏子は、この空しゅうで家を失って  
しまいます。



## キツネ山の夏休み

9Aト

富安陽子 作

(あかね書房)

夏休みに山のおばあちゃんの家に行った弥は、化けギツネの  
オキ丸と友達になり、ふしぎでゆかいな体験をします。



## きまぐれロボット

9Aホ

星新一 作

(理論社)

和田誠 絵

優秀なロボットを作ったつもりがとつ然あばれたり、とまっ  
たりする「きまぐれロボット」など、短くておもしろい話が  
たくさんはっています。



## ギルガメシュ王ものがたり

E

ルドミラ・ゼーマン 文／絵

(岩波書店)

松野正子 訳

むかし、メソポタミアの王ギルガメシュは、人々につらい仕  
事をさせました。それを聞いた神は、ある男を森へおくりま  
す。(シリーズあり)



## 銀色ラッコのなみだ

9Aオ

岡野薫子 作

(実業之日本社)

北の海の小さな島にすむエスキモーの子ピラーラは、波間に  
ただよう小さな銀色のラッコを見つけ、助けました。

(5・6年生むき)



ぎん くに  
**銀のほのおの国**

9ブンコAカ、9Aカ

神沢利子 作

(福音館書店)

堀内誠一 画

どうぶつ 動物たちがあらそっている世界に迷いこんでしまった兄と妹  
いのち かんが ぼうけんものがたり  
の、命について考えさせられる冒険物語です。



**くまのパディントン**

9Bホ

マイケル・ボンド 作

(福音館書店)

ペギー・フォートナム 画 松岡享子 訳

ペルーからきたくまのパディントンはブラウン一家といっか  
ことになりますが、どこででもおおお  
大さわぎをひきおこします。

(シリーズあり)



よこちょう いえ  
**クマのプーさん プー横丁にたった家**

9Bミ

A・A・ミルン 作

(岩波書店)

石井桃子 訳

プーさんはウサギにごちそうになりました。さてかえろうと  
すると、おなががけんかんにつかえてみうご  
身動きがとれなくなりました。



じょう ぼうけん  
**くらやみ城の冒険 (ミス・ビアンカシリーズ1)**

9Bシ

マージェリー・シャープ 作

(岩波書店)

渡辺茂男 訳 ガース・ウィリアムズ 絵

しろ 白ねずみミス・ビアンカを中心、ちゆうしん む じつ しゅうじん きゅうしゅう だい  
ぼうけんものがたり  
冒険物語。(シリーズあり)



**クリスマス・キャロル**

9ブンコBテ

ディケンズ 作

(岩波書店)

脇明子 訳

クリスマス ぜん や けちで き 気むずかしい スクルージの まえ に 3 人  
あらわ はなし  
の ゆうれいが 現れます。イギリスのクリスマスのお話です。



(5・6年生むき)



どうわしゅう  
**グリム童話集 1～3**

グリム兄弟 編

相良守峯 訳

**9ミンワ**

(岩波書店)

「<sup>あか</sup>赤ずきん」「<sup>しらゆきひめ</sup>白雪姫」「<sup>きん</sup>金のガチョウ」など、<sup>せかいじゅう</sup>世界中で親しまれているグリムの楽しいお話がいっぱいの本。



**グリーン・ノウの子どもたち**

ルーシー・M・ボストン 作

亀井俊介 訳

**9Bホ**

(評論社)

トリーは、<sup>ふやす</sup>冬休みにグリーン・ノウというふしぎな屋<sup>や</sup>しき<sup>す</sup>に住むおばあさんをたずねます。(シリーズあり)



<sup>ひみつ</sup>  
**クローディアの秘密**

E. L. カニグズバーグ 作

松永ふみ子 訳

**9ブンコBカ**

(岩波書店)

クローディアと弟<sup>おとうと</sup>が家出した先<sup>いえ</sup>はなんとメトロポリタン美術<sup>びじゅつ</sup>館<sup>かん</sup>。ふたりは見物人が帰った夜に活動します。



<sup>げんき</sup>  
**元気なモファットきょうだい**

エレナー・エステイス 作

渡辺茂男 訳

**9ブンコBE**

(岩波書店)

モファットきょうだい<sup>す</sup>が住む黄色い家<sup>きいろ</sup>が売<sup>い</sup>りに出<sup>う</sup>されてしま<sup>だ</sup>うことになりました。きょうだいたちは心配でたまりません。(シリーズあり)



<sup>げんべい</sup> <sup>かぜ</sup> <sup>しらこまき</sup>  
**源平の風 (白狐魔記1)**

斉藤洋 作

高島純 画

**9Aサ**

(偕成社)

白駒山<sup>しらこまさん</sup>で修業<sup>しゆぎょう</sup>をつめば、人<sup>ひと</sup>に化<sup>ば</sup>けられるようになると聞<sup>き</sup>いた1びきのきつねは、山<sup>やま</sup>のせん人<sup>にん</sup>に出<sup>で</sup>会い、色<sup>いろ</sup>々な技<sup>わざ</sup>を身<sup>み</sup>につけていきます。(シリーズあり)

(5・6年生むき)



子ねずみラルフのぼうけん

9Bク

ベバリー・クリアリー 作

(童話館出版)

谷口由美子 訳 赤坂三好 絵

ホテルに住む子ねずみラルフは、キース少年と友だちになります。ある日、熱をだしたキースのために命がけで薬をさがしてきました。



この湖にボート禁止

9ブンコBト

ジェフリー・トリーズ 作

(福音館書店)

リチャード・ケネディ 画 多賀京子 訳

湖の近くにこして来たビルがボートで島へ行くと、地主に上陸を禁止されます。なぜ？ビル達のなぞ解きが始まります。



子ブタ シープピッグ

9Bキ

ディック・キング＝スミス 作

(評論社)

木原悦子 訳 メアリー・レイナー 絵

羊の番犬に育てられた子ブタのパイプは、そのむずかしい仕事を覚えて、シーブドッグならぬ、シーブピッグになります。が……。



時間だよ、アンドルー

9Bハ

メアリー・ダウニング・ハーン 作

(徳間書店)

田中薫子 訳

ドルーは屋根うらで、はるか昔に生きていた自分とそっくりな少年と出会い、過去へタイムスリップする事になります。



シャーロットのおくりもの

9Bホ

E. B. ホワイト 作

(あすなろ書房)

ガス・ウィリアムズ 絵 さくまゆみこ 訳

ハムにされそうな子ブタ、ウィルバーを救うため、クモのシャーロットはクモの巣に文字を編みこむという奇跡をおこします。

(5・6年生むき)



しゅくだい かぶしきがいしゃ  
**宿題ひきうけ株式会社**

9Aフ

古田足日 作

(理論社)

久米宏一 絵

5年生のタケシは、じゅくや習い事で忙しい子どものかわりに、宿題をやる会社を、クラスの仲間5人と作りました。



しろ くろ  
**白いりゅう 黒いりゅう**

9ミンワ

賈 芝、孫 剣冰 編

(岩波書店)

君島久子 訳

黒いりゅうにさらわれた息子のかたきを討つ「白いりゅう 黒いりゅう」のほか、「九人のきょうだい」など中国の昔話集。



ぼうけん りょこう  
**ジンゴ・ジャンゴの冒険旅行**

9Bフ

シド・フライシュマン 作

(あかね書房)

渡邊了介 訳 佐竹美保 画

孤児院で育った少年ジンゴは、宝の地図を手に入れました。そして、父親と名のる紳士と宝探しの旅にでかけます。



ぼうけん  
**シンドバッドの冒険**

E

ルドミラ・ゼーマン 文／絵

(岩波書店)

脇明子 訳

クジラの島、ダイヤモンドの谷など、とほうもないかずかずの冒険をした船乗りのシンドバッドの物語。(シリーズあり)



すな ようせい  
**砂の妖精**

9ブンコBネ、9Bネ

E・ネズビット 作

(福音館書店)

H. R. ミラー 画 石井桃子 訳

4人兄妹がすなの中からほり出したようせいは、1日に1つだけ願いをかなえてくれる不思議な力を持っていました。

(5・6年生むき)



そらまめうでてさてそこで

9Aイ

今江祥智 作

(文溪堂)

長新太 絵

おさむらいだったしょうさんが、<sup>た</sup>食べるものくらい<sup>じぶん</sup>自分で作  
りたいと、目にとめてこなかった料理<sup>りようり</sup>の手習いをはじめます。



大森林の少年

E

キャスリン・ラスキー 作

(あすなろ書房)

ケビン・ホークス 絵 灰島かり 訳

10才のマーベン<sup>い</sup>は<sup>おとこ</sup>生きのびるため、ひとり<sup>きただいしんりん</sup>で北の大森林へ  
向かいます。そこで男<sup>おとこ</sup>の友情<sup>ゆうじょう</sup>を育み、成長<sup>せいちょう</sup>していきます。



太陽の東月の西

9ミンワ

アスビョルンセン 編

(岩波書店)

佐藤俊彦 訳

ふきとばされた粉<sup>こな</sup>をとりかえしにいく「北風<sup>きたかぜ</sup>をたずねていっ  
た男<sup>おとこ</sup>の子<sup>こ</sup>」「ガラス山<sup>やま</sup>のおひめさま」など北欧<sup>ほくおう</sup>の昔話集<sup>むかしばなししゅう</sup>です。



宝島

9ブンコBス

ロバート・ルイス・ステューブンソン 作

(偕成社)

金原瑞人 訳

おいばれ海<sup>かい</sup>ぞくから宝<sup>たから</sup>の地図<sup>ちず</sup>を手<sup>て</sup>に入<sup>い</sup>れたジム。何度<sup>なんど</sup>も死<sup>し</sup>に  
そうになりますが、宝<sup>たから</sup>を見<sup>み</sup>つけることはできるのでしょうか。



だまされたトッケビ

— 韓国の昔話 —

9ミンワ

神谷丹路 編／訳

(福音館書店)

チョン スンガク 絵

韓国<sup>かんこく</sup>の昔話<sup>むかしばなし</sup>にはトッケビという魔物<sup>まもの</sup>がよくでできます。いた  
ずら好き<sup>ず</sup>で間<sup>ま</sup>がぬけているトッケビ<sup>にんげん</sup>と人間<sup>もの</sup>たちの物語<sup>ものがたり</sup>です。

(5・6年生むき)



だれも知らない<sup>し</sup>小さな<sup>ちい</sup>国<sup>くに</sup> (コロボックル<sup>ものがたり</sup>物語1) 9Aサ  
佐藤さとる 作 (講談社)

村上勉 絵

コロボックルって何？<sup>なに</sup> 頭の回転<sup>あたま かいてん</sup>が早く、すばしっこい<sup>はや</sup>小人<sup>こびと</sup>のことです。小人たちのふしぎな世界へ、ようこそ！  
(シリーズあり)



チョコレート<sup>こうじょう</sup>工場<sup>ひみつ</sup>の秘密 9Bタ  
ロアルド・ダール 作 (評論社)

柳瀬尚紀 訳

とびきりおいしいチョコレートをつく<sup>つく</sup>ひみつ<sup>ひみつ</sup>の工場<sup>こうじょう</sup>。金色<sup>きんいろ</sup>の券<sup>けん</sup>が当たった者だけが、この工場を見学できます。



チョコレート<sup>せんそう</sup>戦争 9Aオ  
大石真 作 (理論社)

北田卓史 絵

金泉堂<sup>きんせんどう</sup>にはチョコレートでできたみごとな城<sup>しろ</sup>があります。ショーウィンドーのガラスがわれ、うたがいをかけられた<sup>こういち</sup>光一と明<sup>あきら</sup>はその城<sup>しろ</sup>を盗<sup>ぬす</sup>もうとしますが……。



ツバメ<sup>ごう</sup>号とアマゾン<sup>ごう</sup>号 9Bラ  
アーサー・ランサム 作 (岩波書店)

岩田欣三、神宮輝夫 訳

夏休み、ジョンたちはヨット<sup>みずうみ</sup>で湖にでかけました。そこでてきな島<sup>しま</sup>をみつけますが、そのもち主<sup>ぬし</sup>をめぐる大戦争<sup>だいせんそう</sup>がはじまります。(シリーズあり)



テオバルト<sup>き し どうにゆうもん</sup>の騎士道入門 9Aサ  
斉藤洋 作 (理論社)

おぼまこと 絵

テオバルトは1人前<sup>にんまえ</sup>になるために、りゅうのなみだ<sup>なみだ</sup>をさがす旅<sup>たび</sup>に出かけました。ゆかいな大冒険<sup>だいぼうけん</sup>の始まりです。

(5・6年生むき)



てらまちさんちよう め じゅういちばん ち  
**寺町三丁目十一番地**

9Aワ

渡辺茂男 作

(福音館書店)

太田大八 画

ふく 福つつあは、しょうわ しよ き しゃしん や こ ども 9 人、そうぜい 1  
3 人 家族のおとうさんでもありますが、また 3 人も増えるの  
です。



てんさい  
**天才コオロギ ニューヨークへ**

9Bセ

ジョージ・セルデン 作

(あすなろ書房)

ガス・ウィリアムズ 絵 吉田新一 訳

いなかから だい と かい 大都会にきたコオロギは、ネコやネズミと 仲よく  
なり、駅の売店のペットとしてすばらしい歌を しかせること  
になりました。(シリーズあり)



とき  
**時をさまようタック**

9Bハ

ナタリー・バビット 作

(評論社)

小野和子 訳

しょうじょ 少女ウィニーは、えいえん いのち も いっ か で あ せい  
少 女 ウィニーは、永遠の命を持ったタック一家に出会い、生  
と死、わかさと おい、そして時間について考えさせられます。



**とびきりすてきなクリスマス**

9Bキ

リー・キングマン 作

(岩波書店)

バーバラ・クーニー 絵 山内玲子 訳

クリスマスが ちか 近づいているのに、兄さんの 乗っている 船が  
行方不明です。エルッキは兄さんのかわりにプレゼントを作  
ろうとします。



と ぶ  
**飛ぶ教室**

9Bケ

エーリヒ・ケストナー 作

(岩波書店)

高橋健二 訳

べんきよう 勉強のよくできるマルチン少年は しょうねん ぶん くる  
勉 強 の よ く で き る マ ル チ ン 少 年 は 貧 乏 に 苦 し ん で い ま す 。  
しみ が ちな マ ル チ ン を 、 しんゆう せい き せんせい はげ  
沈 みがちなマルチンを、親友や正義先生は励ましますが……。

(5・6年生むき)



## とぶ船

ヒルダ・ルイス 作

石井桃子 訳

ピーターが買った船の模型は、望みの場所へ連れて行ってくれる空とぶ船でした。4人兄弟は冒険へ出発します。

9Bル

(岩波書店)



## 飛べ! 千羽づる ―ヒロシマの少女佐々木禎子さんの記録―

手島悠介 文 徳田秀雄 絵

(講談社)

原爆投下から10年後。原爆症になった禎子さんと同級生たち、そして、平和への祈りをこめた「原爆の子の像」ができるまでのお話です。

2



## トム・ソーヤーの冒険 上・下

9ブンコBト

マーク・トウェイン 作

(岩波書店)

石井桃子 訳

いたずらっ子のトムと友達のハックルベリ・フィンは、殺人現場を目撃し、身の危険にさらされます。



## トムは真夜中の庭で

9Bヒ

フィリパ・ピラス 作

(岩波書店)

高杉一郎 訳

トムは夏休みをおばさんの家ですが、真夜中に時計が13の時を打ちました。すると、裏口の戸の外には不思議な庭園があらわれました。



## ドリトル先生アフリカゆき

9ブンコBロ

ヒュー・ロフティング 作

(岩波書店)

井伏鱒二 訳

動物語のわかるお医者さんのドリトル先生は、サルたちをえき病から救うためアフリカへ行きます。ドリトル先生が大活やくする物語。(シリーズあり)



(5・6年生むき)



とんでもない月曜日<sup>げつようび</sup>

ジョーン・エイキン 作

猪熊葉子 訳

9ブンコBエ

(岩波書店)

ハリエットの家では、月曜日<sup>げつようび</sup>はいつもとんでもない日<sup>ひ</sup>です。  
きまって、とてつもないことがおこりました。



長い長いお医者さんの話<sup>なが いしゃ はなし</sup>

カレル・チャペック 作

中野好夫 訳

9ブンコBチ

(岩波書店)

町のお医者さんや郵便屋さん、おまわりさんなどが主人公で、  
仕事<sup>しごと</sup>中にふしぎなできごと<sup>どうわじょう</sup>がおこる童話集。



なまけものの王さまとかしこい王女のお話<sup>おう おうじよ はなし</sup> 9Bロ

ミラ・ローベ 作

(徳間書店)

ブージ・ヴァイゲル 絵 佐々木田鶴子 訳

とてもなまけものの王さまが病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>になってしまいました。そ  
こで元<sup>げん</sup>気<sup>き</sup>でかしこい王女<sup>おうじよ</sup>は、病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>を治<sup>なお</sup>せる人<sup>ひと</sup>を探<sup>さが</sup>しに出<sup>で</sup>かけ  
て行<sup>い</sup>きます。



人形の家<sup>にんぎよう いえ</sup>

ルーマー・ゴッデン 作

瀬田貞二 訳

9ブンコBコ

(岩波書店)

人形<sup>にんぎよう</sup>たちがしあわせにくらす子<sup>こ</sup>どもべやに、もうひとりの人<sup>にん</sup>  
形<sup>ぎよう</sup>がやってきました。そして、思<sup>おも</sup>いがけないことがおこります。



ぬすまれた宝物<sup>たからもの</sup>

ウィリアム・スタイグ 作

金子メロン 訳

9Bス

(評論社)

ほこり高<sup>たか</sup>いガチョウのガーウェインは宝物<sup>ほうもつでん</sup>殿<sup>み</sup>の見張<sup>みは</sup>り役<sup>やく</sup>です。  
ある日<sup>ひ</sup>、ガーウェインは宝物<sup>たからもの</sup>がなくなっているのに気<sup>き</sup>がつき  
ました。



(5・6年生むき)



もり どうぶつかいぎ  
**のどか森の動物会議**

9B口

ボーイ・ロルンゼン 作

(童話館出版)

山口四郎 訳 K・グロース 絵

もり きがき 森の木が切られてしまうことを知った動物たちは、もり まも森を守るために作戦を考えます。動物たちは力をあわせて、立ちむかいます。



**ハイジ**

9Bス

J・シュピーリ 作

(福音館書店)

矢川澄子 訳 パウル・ハイ 画

うつく し ぜん やま く たの アルプスの美しい自然と山の暮らしの楽しさ、ハイジをめぐる人々との温かいふれ合いが心に残るお話です。



てんし  
**はだかの天使**

9Aア

赤木由子 作

(新日本出版社)

鈴木たくま 絵

がっきょう ねんせい がっきょう リョウくんはみどり学級の1年生です。みどり学級というのは、しょう ひとびと あたは こ 障がいのある子のための学級です。



はな さ  
**花咲か**

9Aイ

岩崎京子 作

(偕成社)

ぶんきょう く ふ じ じんじゃしやうへん ぶたい え ど 文京区の富士神社周辺を舞台に、「江戸じゅうをサクラでいっぱいにしたい」と植えて歩いた植木職人常七の物語。



は おくまんちやうじゃ  
**歯みがき つくって億万長者**

9Bメ

ジーン・メルル 作

(偕成社)

平野恵理子 絵 岡本さゆり 訳

しょうねん かね も 12才の少年ルーファスが、どうやってお金持ちになったのでしょうか。商売の仕組みがよくわかる楽しいお話です。

(5・6年生むき)



ハンカチの上の花畑<sup>うえ はなばたけ</sup>

9Aア

安房直子 作

(あかね書房)

岩淵慶造 絵

つばからでてきた小人<sup>こびと</sup>がお酒<sup>さけ</sup>を造る<sup>つく</sup>、そのふしぎなつばをあ  
ずかったばかりに、よくないことがおこりました。



はんげつかん  
半月館のひみつ

9Bフ

ポール・フライシュマン 作

(偕成社)

谷口由美子 訳

帰<sup>かえ</sup>ってこない母<sup>かあ</sup>さんをさがしにでかけたアーロンは、森<sup>もり</sup>で道<sup>みち</sup>  
にまよい、ぶきみな館<sup>やかた</sup>にたどりつきます。



ひ ご いし く  
肥後の石工

9Aイ

今西祐行 作

(岩波書店)

九州地方<sup>きゅうしゅう ち ほう</sup>にめがね橋<sup>ばし</sup>とよばれる美しい石橋<sup>うつく いしばし</sup>があります。それ  
には橋を作った石工<sup>いし く</sup>たちの、悲しく<sup>かな</sup>心<sup>こころ</sup>を打つ物語<sup>う ものものがたり</sup>がありまし  
た。



ひ み つ はなその  
秘密の花園 上・下

9ブンコB八

バーネット 作

(岩波書店)

山内玲子 訳

メアリはかわいげのない少女<sup>しょうじょ</sup>。親<sup>おや</sup>を亡くしイギリスの伯父<sup>おじ</sup>に  
引き取<sup>ひ と</sup>られましたが、秘密<sup>ひみつ</sup>の花園<sup>はなその</sup>のかぎをひろったときから  
変わ<sup>か</sup>っていきます。



ひゃく  
百まいのドレス

9Bエ

エレナー・エステイス 作

(岩波書店)

ルイス・スロボドキン 絵 石井桃子 訳

百まい<sup>ひゃく</sup>のドレス<sup>も</sup>を持<sup>も</sup>っていると言<sup>い</sup>い張<sup>は</sup>るワ ندا<sup>と</sup>をみんなはか  
らかいます。マデラインはそれを止<sup>と</sup>められずにいました。

(5・6年生むき)



ぶりっかすの神さま

9Aオ

岡田淳 作／絵

(偕成社)

転校生の始が教室であいさつをしようとしたとき、背中(せなか)に小さなつばさがあるすきとおった男(おとこ)の人が飛(と)んでいるのが見(み)えました。



ふしぎの国のアリス

9ブンコBキ

ルイス・キャロル 作

(岩波書店)

田中俊夫 訳

時計(とけい)をかた手(て)に、チョッキをきたうさが走(はし)って行(い)きます。おいかけたアリスは、ふしぎの国(くに)に入(はい)ってしまいました。

(シリーズあり)



ふたりのロッテ

9Bケ

エーリヒ・ケストナー 作

(岩波書店)

高橋健二 訳

夏休み(なつやす)のキャンプで、ロッテはかがみに映(うつ)したようにそっくりな少女(しょうじょ)に出会(であ)いました。ふたりはたんじょう日(び)がいっしょで、実(じつ)はふたごでした。



ペニーさん

E

マリー・ホール・エッツ 作／絵

(徳間書店)

松岡享子 訳

気まま(きまま)にくらす動物(どうぶつ)たちでしたが、可愛(かわい)がってくれるペニーさんとの生活(せいかつ)を守るため(ため)、力(ちから)を合(あ)わせて立(た)ち上(あ)がります。

(シリーズあり)



放課後の時間割

9Aオ、9ブンコAオ

岡田淳 著

(偕成社)

図工(ずこう)の先生(せんせい)の「ぼく」が助(たす)けたネズミは人語(ひとご)を話(はな)す「学校(がっこう)ネズミ」でした。放課後(ほうかご)、ネズミ(ねずみ)の話(はなし)を聞(き)く時間(じかん)が始(はじ)まります。

(5・6年生むき)



ぼうけんしゃ  
**冒険者たち**

斎藤惇夫 作

藪内正幸 画

まち 町ネズミのガンバは、なかにま さそ ふなの 仲間に誘われ船乗りネズミの集いに参加しました。そこへ血だらけのネズミが現れて……。

(シリーズあり)

**9Aサ**

(岩波書店)



ぼくのお姉さん

丘修三 作

かみやしん 絵

はじめての給料日。障害をもつぼくのお姉さんは、家族をレストランに招待しました。

**9Aオ**

(偕成社)



ぼうけん  
**ホビットの冒険 上・下**

J. R. R. トールキン 作

瀬田貞二 訳

こびと りゅう たから かえ なかにま 小人のビルボは、竜にうばわれた宝をとり返すため、仲間とともに危険な旅に出ました。(シリーズあり)

**9ブンコBト**

(岩波書店)



まじょ たっきゅうびん  
**魔女の宅急便**

角野栄子 作

林明子 画

13歳の魔女キキは黒猫ジジをつれてひとり立ちの旅に出ました。ある町で宅急便屋を始めると、ゆかいな仕事を次々とたのまれました。(シリーズあり)

**9Aカ**

(福音館書店)



ちい だいてんさい  
**マチルダは小さな大天才**

ロアルド・ダール 作

クエンティン・ブレイク 絵 宮下嶺夫 訳

マチルダは大人の本も読みこなす頭のいい女の子です。何事にも負けずに立ち向かうマチルダが活やくします。

**9Bタ**

(評論社)

## (5・6年生むき)



まほうつか  
**魔法使いのチョコレート・ケーキ** マーガレット・マーヒー<sup>はなし</sup>お話集- 9Bマ  
マーガレット・マーヒー 作 (福音館書店)  
シャーリー・ヒューズ 画 石井桃子 訳

チョコレートケーキをつくのが上手<sup>じょうず</sup>だけど、友だちのいな  
い心やさしい魔法使いのところへ、ある日子<sup>ひ</sup>子どもたちがやっ  
てきます。



まほう<sup>うま</sup>  
**まほうの馬** 9ミンワ  
A・トルストイ、M・ブラートフ 文 (岩波書店)  
高杉一郎、田中泰子 訳

まほうつか  
魔法使いバーバ・ヤガー<sup>はなし</sup>の話、ほかのイワンがお姫さまと結  
婚する話など、ロシアに伝わる楽しい民話集。



いっしょう  
**マヤの一生** 9Aム  
棕鳩十 作 (大日本図書)  
吉井忠 画

いぬ  
犬のマヤ、ニワトリのピピ、ネコのバルは家族の一員として  
育てられました。ところが戦争<sup>せんそう</sup>が激しくな<sup>はげ</sup>ってきて……。



まんげつ  
**満月をまって** E  
メアリー・リン・レイ 文 (あすなろ書房)  
バーバラ・クーニー 絵 掛川恭子 訳

はじ  
初めて父親<sup>ちち</sup>と町へかごを売りにいった満月<sup>まんげつ</sup>の日、山に住む少  
年<sup>ねん</sup>は、町<sup>まち</sup>の人の言葉<sup>ことば</sup>に深くきずつくことになります。



み  
**身がわり王子と大どろぼう** 9Bフ  
シド＝フライシュマン 作 (童話館出版)  
ピーター＝シス 絵 谷口由美子 訳

たい  
退<sup>せい</sup>くつなおしろの生活<sup>せいかつ</sup>にあきたひとりぼっちの王子<sup>おうじ</sup>は、身<sup>み</sup>  
がわりの少年<sup>しょうねん</sup>ジェミー<sup>つ</sup>を連れて、おしろをぬけ出<sup>だ</sup>してしまいま  
す。

(5・6年生むき)



みどりの小鳥 (イタリア民話選)

9ミンワ

イタロ・カルヴィーノ 作

(岩波書店)

河島英昭 訳

イタリアに伝わるいろいろな民話が、恐ろしい話やおかしい話、少し悲しい話などにわけておさめられています。



みどりのゆび

9ブンコBト

モーリス・ドリュエオン 作

(岩波書店)

安東次男 訳

さわるとなんにでも花が咲く「みどりのゆび」をもっているチト少年は、その力を使って大砲に花を咲かせ、戦争をやめさせます。



みんなの幽霊ローザ

9Bネ

クリスティーネ・ネストリンガー 作

(岩波書店)

若林ひとみ 訳

おく病者と笑われて守護天使のいないナスティは、幽霊のローザの助けでだんだんこわがりではなくなっていくます。



ムギと王さま

9Bフ

エリナー・ファージョン 作

(岩波書店)

石井桃子 訳

「ムギと王さま」「月がほしいと王女さまが泣いた」「ティム一家」など、美しく楽しいお話が27編入っています。



ムーミン谷の彗星

9Bヤ

トーベ・ヤンソン 作／絵

(講談社)

下村隆一 訳

地球上に彗星がぶつかる！ムーミン谷では大騒ぎ。ムーミンとロールは真実を知ろうと、仲間たちと天文台にむかいます。(シリーズあり)

(5・6年生むき)



モギ<sup>や</sup>ちいさな<sup>し</sup>焼きものの師

9Bハ

リンダ・スー・パーク 著

(あすなろ書房)

片岡しのぶ 訳

家<sup>いえ</sup>も親<sup>おや</sup>もなく橋<sup>はし</sup>の下<sup>した</sup>でくらすモギ。ある日<sup>ひ</sup>、有名<sup>ゆうめい</sup>な焼きもの<sup>や</sup>の師<sup>し</sup>の弟子<sup>でし</sup>になったことで、モギの運命<sup>うんめい</sup>は大きく動<sup>おど</sup>き出<sup>で</sup>します。



木馬<sup>もくば</sup>のぼうけん<sup>りょこう</sup>旅行

9ブンコBウ、9Bウ

アーシュラ・ウィリアムズ 作

(福音館書店)

ベギー・フォートナム 画 石井桃子 訳

小さな木馬<sup>もくば</sup>の願<sup>ねが</sup>いはただ1つ、作<sup>つく</sup>ってくれたおじさんと過<sup>すご</sup>すこと。願<sup>ねが</sup>いをかなえるために、冒険<sup>ぼうけん</sup>を続<sup>つづ</sup>けます。



モモ

9Bエ

ミヒヤエル・エンデ 作

(岩波書店)

大島かおり 訳

時間<sup>じかん</sup>どろぼうをやっつけるため、子<sup>こ</sup>どもたちはモモを中心<sup>ちゅうしん</sup>に立ちあがりました。モモは時間<sup>じかん</sup>の国<sup>くに</sup>へ出<sup>で</sup>かけていきます。



山<sup>やま</sup>の上<sup>うへ</sup>の火<sup>ひ</sup>

9ミンワ

ハロルド・クーランダー、ウルフ・レスロー 文 (岩波書店)

渡辺茂男 訳

「山<sup>やま</sup>の上<sup>うへ</sup>の火<sup>ひ</sup>」「おはなしのだいすきな王<sup>おう</sup>さま」など、エチオピア<sup>エチオピア</sup>の楽<sup>たの</sup>しいお話<sup>はなし</sup>がいっぱい<sup>ほん</sup>の本。



やま<sup>やま</sup>んば山<sup>やま</sup>のモッコたち

9Aト

富安陽子 作

(福音館書店)

降矢奈々 画

山<sup>やま</sup>んばのむすめのまゆは、雲<sup>くも</sup>にのって雪女<sup>ゆきおんな</sup>とおいかけっこしたり、木<sup>き</sup>の実<sup>み</sup>でおいしいおやつ<sup>つく</sup>を作<sup>つく</sup>ったり、いつも元気<sup>げんき</sup>いっぱい<sup>です</sup>です。



## (5・6年生むき)



### ゆかいなホームーくん

9Bマ

ロバート・マックロスキー 作

(岩波書店)

石井桃子 訳

ホームー少年は、機械いじりが得意。ところが、自動ドーナツ製造機をいじるうち機械が止まらなくなり、家中ドーナツの山になってしまいました。



### ゆかしたの小人たち

9Bノ

メアリー・ノートン 作

(岩波書店)

林容吉 訳

借り暮らしの小人の一家は何でも借りてきて床下で暮らしていましたが、人間の男の子に見つかってしまいました。

(シリーズあり)



### ライオンと魔女 (ナルニア国ものがたり)

9Bル

C. S. ルイス 作

(岩波書店)

瀬田貞二 訳

ルーシィが衣装だんすを探検しているとその先が、別の世界の国、ナルニア国につながっていました。(シリーズあり)



### ルドルフとイッパイアッテナ

9Aサ

斉藤洋 作

(講談社)

杉浦範茂 絵

魚屋に追われてトラックににげこんだ黒ネコのルドルフは、気がつくと見知らぬ町にいました。そこでイッパイアッテナという名前のネコに会います。(シリーズあり)



### ロバになったトム

9Bロ

アン・ロレンス 作

(徳間書店)

イオニクス 挿絵 斎藤倫子 訳

トムはなまけもので夢を見てばかり。ようせいからもらったおくりものは、とんでもないことをひきおこします。



(5・6年生むき)



わかくさものがたり  
**若草物語**

9 B オ

L・M・オールコット 作

(福音館書店)

矢川澄子 訳 T・チューダー 画

パーティで失敗したり、教室ライム事件を起こしたり、元気なジョーたち4人姉妹の昔のアメリカの物語。



わらしべ長者 (日本の民話二十二編)

9 ミンワ

木下順二 作

(岩波書店)

赤羽末吉 画

若者が、1本のわらからお金持ちになる「わらしべ長者」のおはなしのほか、日本の昔話がたくさんはいっている本。

しよめい  
書名さくいん

〈あ〉

合言葉はフリンドル! (5・6年) . . . .	46
あおい目のこねこ (1・2年) . . . . .	1
あかてぬぐいのおくさんと7にんのなかま (1・2年) . . . . .	1
アジアの昔話1～6 (3・4年) . . . .	24
あたまをつかった小さなおばあさん (1・2年) . . . . .	1
あなはほるものおっこちるとこ (1・2年) . . . . .	1
アメリカのむかし話 (5・6年) . . . .	46
あらしの前 (5・6年) . . . . .	46
アンディとらいおん (1・2年) . . . . .	1
アンデルセン童話集1、2 (5・6年) .	46
アンナの赤いオーバー (3・4年) . . .	24

〈い〉

イギリスとアイルランドの昔話 (3・4年) . . . .	24
いたずらおばあさん (5・6年) . . . .	46
いたずらでんしゃ (1・2年) . . . . .	2
いやいやえん (3・4年) . . . . .	24
いろいろへんないろのはじまり (1・2年) . . . . .	2

〈う〉

ウィロビー・チェースのオオカミ (5・6年) . . . .	47
ウエズレーの国 (3・4年) . . . . .	24
ウェン王子とトラ (1・2年) . . . . .	2
うごいちゃだめ! (1・2年) . . . . .	2
うさぎがいっぱい (1・2年) . . . . .	2
うちのおばあちゃん (5・6年) . . . .	47
海のおばけオーリー (3・4年) . . . .	25
海べのあさ (3・4年) . . . . .	25
ウルスリのすず (1・2年) . . . . .	3

〈え〉

えっちゃんの森 (1・2年) . . . . .	3
エーミルはいたずらっ子 (3・4年) . .	25
エルマーのぼうけん (3・4年) . . . .	25

〈お〉

大きい1年生と小さな2年生 (1・2年) . . . . .	3
おおきいツリーちいさいツリー (1・2年) . . . . .	3
大きな森の小さな家 (5・6年) . . . .	47
大どろぼうホッツェンプロッツ (3・4年) . . . .	25
大雪 (3・4年) . . . . .	26
おかあさんだいすき (1・2年) . . . . .	3
沖釣り漁師のバート・ダウじいさん (5・6年) . . . .	47
おさらをあらわなかったおじさん (1・2年) . . . . .	4
おさるとぼうしうり (1・2年) . . . . .	4
おじいさんならできる (1・2年) . . . .	4
おじいさんのハーモニカ (3・4年) . .	26
おじいさんのランプ (5・6年) . . . .	47
おいしいのぼうけん (1・2年) . . . . .	4
おじさんのかさ (1・2年) . . . . .	4
おすのつばにすんでいたおばあさん (3・4年) . . . .	26
おだんごスープ (1・2年) . . . . .	5
おっとあぶない (1・2年) . . . . .	5
お父さんのラッパばなし (5・6年) . .	48
おとこの子とおもっていた犬 (1・2年) . . . . .	5
鬼の橋 (5・6年) . . . . .	48
おばあさんのひこうき (1・2年) . . . .	5
おばけのジョージーおおてがら (1・2年) . . . . .	5

おひさまのたまご（１・２年）	・ ・ ・ ・ ・ 6
お姫さまとゴブリンの物語（５・６年）	・ 48
おやすみなさいフランシス（１・２年）	・ ・ 6

## 〈か〉

かえるの王女（３・４年）	・ ・ ・ ・ ・ 26
かさどろぼう（１・２年）	・ ・ ・ ・ ・ 6
風にのってきたメアリー・ポピンズ （５・６年）	・ ・ ・ ・ 48
風の又三郎（５・６年）	・ ・ ・ ・ ・ 48
がちょうのベチューニア（１・２年）	・ ・ 6
学校ウサギをつかましろ（３・４年）	・ ・ 26
ガブリエリザちゃん（１・２年）	・ ・ ・ ・ 6
かみなりのちびた（３・４年）	・ ・ ・ ・ 27
かみ舟のふしぎな旅（３・４年）	・ ・ ・ 27
かもさんおとおり（１・２年）	・ ・ ・ ・ ・ 7
火曜日のごちそうはヒキガエル （３・４年）	・ ・ ・ 27
からすたろう（３・４年）	・ ・ ・ ・ ・ 27
ガラスのうさぎ（５・６年）	・ ・ ・ ・ 49
からすのパンやさん（１・２年）	・ ・ ・ ・ 7
ガルドンのながづつをはいたねこ （１・２年）	・ ・ ・ ・ 7
がんばれヘンリーくん（３・４年）	・ ・ 27

## 〈き〉

きえた犬のえ（１・２年）	・ ・ ・ ・ ・ 7
きかんしゃ１４１４（１・２年）	・ ・ ・ ・ 7
きかんしゃやえもん（１・２年）	・ ・ ・ ・ 8
きこりとおおかみ（１・２年）	・ ・ ・ ・ 8
北の魔女ロウヒ（３・４年）	・ ・ ・ ・ 28
きつねのスケート（３・４年）	・ ・ ・ ・ 28
きつねのとうさんごちそうとった （１・２年）	・ ・ ・ ・ 8
きつねものがたり（３・４年）	・ ・ ・ ・ 28
キツネ山の夏休み（５・６年）	・ ・ ・ ・ 49

きまぐれロボット（５・６年）	・ ・ ・ ・ 49
きみはダックス先生がきらいか （３・４年）	・ ・ ・ 28
ギルガメシュ王ものがたり（５・６年）	・ 49
銀色ラッコのなみだ（５・６年）	・ ・ ・ 49
金のがちょうのほん（１・２年）	・ ・ ・ 8
金のニワトリ（３・４年）	・ ・ ・ ・ 28
銀のほのおの国（５・６年）	・ ・ ・ ・ 50

## 〈く〉

くしゃみくしゃみ天のめぐみ （３・４年）	・ ・ ・ 29
くつしたあみのおばあさん（１・２年）	・ ・ 8
くまの子ウーフ（１・２年）	・ ・ ・ ・ 9
くまのコールテンくん（１・２年）	・ ・ ・ 9
くまのパティントン（５・６年）	・ ・ ・ 50
クマのプーさん プー横丁にたった家 （５・６年）	・ ・ ・ 50
グラタンおばあさんとまほうのアヒル （３・４年）	・ ・ ・ 29
くらやみ城の冒険（５・６年）	・ ・ ・ 50
クリスマス・キャロル（５・６年）	・ ・ 50
グリム童話集１～３（５・６年）	・ ・ ・ 51
グリーン・ノウの子どもたち （５・６年）	・ ・ ・ 51
車のいろは空のいろ（３・４年）	・ ・ ・ 29
クローディアの秘密（５・６年）	・ ・ ・ 51
黒ネコジェニーのおはなし１ （３・４年）	・ ・ ・ 29
黒ねこのおきやくさま（３・４年）	・ ・ 29
クワガタクワジ物語（３・４年）	・ ・ ・ 30
くわずにようぼう（１・２年）	・ ・ ・ ・ 9
くんちゃんのだいりょこう（１・２年）	・ ・ 9

## 〈け〉

げんきなマドレーヌ（１・２年）	・ ・ ・ ・ 9
-----------------	-----------

元気なモファットきょうだい (5・6年) . . . . .	51
源平の風 (5・6年) . . . . .	51

## 〈こ〉

子うさぎましろのお話 (1・2年) . . . . .	10
ごきげんいかががちょうおくさん (3・4年) . . . . .	30
ごきげんなすてご (3・4年) . . . . .	30
こぎつねキッペのはるのうた (3・4年) . . . . .	30
こちらゆかいな窓ふき会社 (3・4年) . . . . .	30
ことばあそびうた (1・2年) . . . . .	10
こども世界の民話 (3・4年) . . . . .	31
子どもべやのおばけ (3・4年) . . . . .	31
こねこのチョコレート (1・2年) . . . . .	10
こねこのぴっち (1・2年) . . . . .	10
子ねずみラルフのぼうけん (5・6年) . . . . .	52
この湖にボート禁止 (5・6年) . . . . .	52
こひつじクロ (1・2年) . . . . .	10
子ブタシープピッグ (5・6年) . . . . .	52
こんどまたものがたり (3・4年) . . . . .	31

## 〈さ〉

サーカス (1・2年) . . . . .	11
-----------------------	----

## 〈し〉

しあわせなモミの木 (3・4年) . . . . .	31
ジェインのもうふ (1・2年) . . . . .	11
ジオジオのたんじょうび (1・2年) . . . . .	11
時間だよ、アンドルー (5・6年) . . . . .	52
じごくのそうべえ (3・4年) . . . . .	31
しごとをと리카えただんさん (3・4年) . . . . .	32
しずく的首飾り (3・4年) . . . . .	32
シャーロットのおくりもの (5・6年) . . . . .	52

宿題ひきうけ株式会社 (5・6年) . . . . .	53
しょうぼうねこ (1・2年) . . . . .	11
しろいいぬ? くろいいぬ? (1・2年) . . . . .	11
白いりゅう黒いりゅう (5・6年) . . . . .	53
ジンゴ・ジャンゴの冒険旅行 (5・6年) . . . . .	53
シンドバッドの冒険 (5・6年) . . . . .	53

## 〈す〉

すえっ子0ちゃん (3・4年) . . . . .	32
すてきな三にんぐみ (1・2年) . . . . .	12
砂の妖精 (5・6年) . . . . .	53
スーホの白い馬 (3・4年) . . . . .	32

## 〈せ〉

世界でいちばんやかましい音 (3・4年) . . . . .	32
世界のむかしばなし (3・4年) . . . . .	33
ゼラルダと人喰い鬼 (3・4年) . . . . .	33
セロひきのゴーシュ (3・4年) . . . . .	33

## 〈そ〉

ぞうのババール (1・2年) . . . . .	12
空とぶ船と世界一のばか (3・4年) . . . . .	33
空にうかんだお城 (3・4年) . . . . .	33
そらめうでてさてそこで (5・6年) . . . . .	54

## 〈た〉

だいくとおにろく (1・2年) . . . . .	12
大森林の少年 (5・6年) . . . . .	54
太陽の東月の西 (5・6年) . . . . .	54
宝島 (5・6年) . . . . .	54
たくさんのお月さま (3・4年) . . . . .	34
ターちゃんとペリカン (1・2年) . . . . .	12
龍の子太郎 (3・4年) . . . . .	34
たのしいふゆごもり (1・2年) . . . . .	12

だまされたトッケビ (5・6年) . . . . .	54
だれも知らない小さな国 (5・6年) . . . . .	55
たんたのたんてい (1・2年) . . . . .	13

## 〈ち〉

ちいさいうち (1・2年) . . . . .	13
小さい魔女 (3・4年) . . . . .	34
小さい水の精 (3・4年) . . . . .	34
小さなスプーンおばさん (3・4年) . . . . .	34
ちいちゃんのかげおくり (3・4年) . . . . .	35
ちからたろう (1・2年) . . . . .	13
ちび三郎と魔女 (3・4年) . . . . .	35
ちびっこカムのぼうけん (3・4年) . . . . .	35
ちびドラゴンのおくりもの (3・4年) . . . . .	35
ちびねこチョビ (1・2年) . . . . .	13
チムとゆうかなせんちょうさん (1・2年) . . . . .	13
チム・ラビットのぼうけん (3・4年) . . . . .	35
チャールズのおはなし (3・4年) . . . . .	36
ちょうちんまつり (1・2年) . . . . .	14
チョコレート工場の秘密 (5・6年) . . . . .	55
チョコレート戦争 (5・6年) . . . . .	55
ちょろりんのすてきなセーター (1・2年) . . . . .	14

## 〈つ〉

ツバメ号とアマゾン号 (5・6年) . . . . .	55
つるにようぼう (3・4年) . . . . .	36
つるばら村のパン屋さん (3・4年) . . . . .	36

## 〈て〉

テオバルトの騎士道入門 (5・6年) . . . . .	55
でっかいねずみとちっちゃなライオン (1・2年) . . . . .	14
てぶくろ (1・2年) . . . . .	14
寺町三丁目十一番地 (5・6年) . . . . .	56

天才コオロギニューヨークへ (5・6年) . . . . .	56
天の火をぬすんだウサギ (3・4年) . . . . .	36

## 〈と〉

時をさまようタック (5・6年) . . . . .	56
としょかんライオン (1・2年) . . . . .	14
とびきりすてきなクリスマス (5・6年) . . . . .	56
飛ぶ教室 (5・6年) . . . . .	56
とぶ船 (5・6年) . . . . .	57
飛べ! 千羽づる (5・6年) . . . . .	57
トム・ソーヤーの冒険 上・下 (5・6年) . . . . .	57
トムは真夜中の庭で (5・6年) . . . . .	57
ドリトル先生アフリカゆき (5・6年) . . . . .	57
どろんここぶた (1・2年) . . . . .	15
どろんこハリー (1・2年) . . . . .	15
とんでもない月曜日 (5・6年) . . . . .	58

## 〈な〉

長い長いお医者さんの話 (5・6年) . . . . .	58
ながいながいペンギンの話 (3・4年) . . . . .	36
長くつ下のピッピ (3・4年) . . . . .	37
なまけものの王さまとかしい王女のお話 (5・6年) . . . . .	58

## 〈に〉

にぐるまひいて (1・2年) . . . . .	15
日本のむかしばなし (3・4年) . . . . .	37
人形の家 (5・6年) . . . . .	58

## 〈ぬ〉

ぬすまれた宝物 (5・6年) . . . . .	58
--------------------------	----

## 〈ね〉

ねこが見た話 (3・4年) . . . . .	37
ねこじゃらしの野原 (3・4年) . . . . .	37
ネコのタクシー (3・4年) . . . . .	37
ねこのホレイショ (1・2年) . . . . .	15
ねずみのとうさんアナートル (3・4年) . . . . .	38
ねぼすけはとどけい (1・2年) . . . . .	15
ねむりひめ (3・4年) . . . . .	38

## 〈の〉

野うさぎのフルー (3・4年) . . . . .	38
のどか森の動物会議 (5・6年) . . . . .	59
のら犬ウィリー (1・2年) . . . . .	16

## 〈は〉

ハイジ (5・6年) . . . . .	59
歯いしゃのチュー先生 (1・2年) . . . . .	16
ばけくらべ (1・2年) . . . . .	16
はじめてのキャンプ (1・2年) . . . . .	16
はしれちさいきかんしゃ (1・2年) . . . . .	16
はだかの王さま (3・4年) . . . . .	38
はだかの天使 (5・6年) . . . . .	59
はちうえはぼくにまかせて (1・2年) . . . . .	17
八郎 (3・4年) . . . . .	38
バックルさんとめいけんグロリア (1・2年) . . . . .	17

花咲か (5・6年) . . . . .	59
はなのすきなうし (1・2年) . . . . .	17
歯みがきつくて億万長者 (5・6年) . . . . .	59
バレエをおどりたかった馬 (3・4年) . . . . .	39
ハンカチの上の花畑 (5・6年) . . . . .	60
半月館のひみつ (5・6年) . . . . .	60
番ねずみのヤカちゃん (3・4年) . . . . .	39
はんぶんのおんどり (3・4年) . . . . .	39

## 〈ひ〉

肥後の石工 (5・6年) . . . . .	60
ひとまねこざるときいろいぼうし (1・2年) . . . . .	17
火のくつと風のサンダル (3・4年) . . . . .	39
秘密の花園 上・下 (5・6年) . . . . .	60
百まいのドレス (5・6年) . . . . .	60
100まんびきのねこ (1・2年) . . . . .	17
びゅんびゅんごまがまわったら (1・2年) . . . . .	18
ピリカ、おかあさんへの旅 (3・4年) . . . . .	39
びりっかすの神さま (5・6年) . . . . .	61
びりっかすの子ねこ (3・4年) . . . . .	40

## 〈ふ〉

ふうたのゆきまつり (1・2年) . . . . .	18
ふきまんぶく (1・2年) . . . . .	18
ふしぎな500のぼうし (1・2年) . . . . .	18
ふしぎなたいこ (1・2年) . . . . .	18
ふしぎなたけのこ (1・2年) . . . . .	19
ふしぎの国のアリス (5・6年) . . . . .	61
ふたごのでんしゃ (1・2年) . . . . .	19
ふたりのロッテ (5・6年) . . . . .	61
ふたりはともだち (1・2年) . . . . .	19
ふらいぱんじいさん (1・2年) . . . . .	19

## 〈へ〉

ぺちゃんこスタンレー (3・4年) . . . . .	40
ペニーさん (5・6年) . . . . .	61
ペレのあたらしいふく (1・2年) . . . . .	19
ヘンゼルとグレーテル (3・4年) . . . . .	40

## 〈ほ〉

放課後の時間割 (5・6年) . . . . .	61
冒険者たち (5・6年) . . . . .	62
ぼくのいぬがまいごです! (3・4年) . . . . .	40

ぼくのお姉さん (5・6年) . . . . .	62
ぼくは王さま (3・4年) . . . . .	40
ポケットのないカンガルー (1・2年) . . . . .	20
ほしになったりゅうのきば (3・4年) . . . . .	41
ホビットの冒険 (5・6年) . . . . .	62
ポリーとはらぺこオオカミ (1・2年) . . . . .	20
ほんとうの空色 (3・4年) . . . . .	41

## 〈ま〉

マーシャとくま (1・2年) . . . . .	20
魔女学校の一年生 (3・4年) . . . . .	41
魔女の宅急便 (5・6年) . . . . .	62
マチルダは小さな大天才 (5・6年) . . . . .	62
まっくろネリノ (1・2年) . . . . .	20
松谷みよ子のむかしむかし1～3 (3・4年) . . . . .	41
魔法使いのチョコレート・ケーキ (5・6年) . . . . .	63
まほうつかいのノナばあさん (1・2年) . . . . .	20
まほうの馬 (5・6年) . . . . .	63
マヤの一生 (5・6年) . . . . .	63
まりーちゃんとひつじ (1・2年) . . . . .	21
満月をまって (5・6年) . . . . .	63

## 〈み〉

身がわり王子と大どろぼう (5・6年) . . . . .	63
みしのたかくにと (1・2年) . . . . .	21
みどりのたね (1・2年) . . . . .	21
みどりの小鳥 (5・6年) . . . . .	64
みどりのゆび (5・6年) . . . . .	64
ミリー・モリー・マンデーのおはなし (3・4年) . . . . .	41
みるなのくら (1・2年) . . . . .	21
みんなの幽霊ローザ (5・6年) . . . . .	64

## 〈む〉

ムギと王さま (5・6年) . . . . .	64
ムーミン谷の彗星 (5・6年) . . . . .	64

## 〈め〉

メロップスのわくわく大冒険 1、2 (3・4年) . . . . .	42
目をさませトラゴロウ (3・4年) . . . . .	42

## 〈も〉

モギちいさな焼きもの師 (5・6年) . . . . .	65
木馬のぼうけん旅行 (5・6年) . . . . .	65
モグラ原っぱのなかまたち (3・4年) . . . . .	42
モチモチの木 (1・2年) . . . . .	21
ものぐさトミー (3・4年) . . . . .	42
モモ (5・6年) . . . . .	65
もりのおばあさん (3・4年) . . . . .	42
もりのなか (1・2年) . . . . .	22
もりのへなそうる (3・4年) . . . . .	43

## 〈や〉

やかまし村の子どもたち (3・4年) . . . . .	43
やまこえのこえかわこえて (1・2年) . . . . .	22
山の上の火 (5・6年) . . . . .	65
山のクリスマス (3・4年) . . . . .	43
やまんば山のモッコたち (5・6年) . . . . .	65

## 〈ゆ〉

ゆうかんなアイリーン (1・2年) . . . . .	22
ゆうかんなヒツジかい (1・2年) . . . . .	22
ゆかいな吉四六さん (3・4年) . . . . .	43
ゆかいなホームーくん (5・6年) . . . . .	66
床下の小人たち (5・6年) . . . . .	66
ゆきだるま (1・2年) . . . . .	22
ゆきのひ (1・2年) . . . . .	23
雪わたり (3・4年) . . . . .	43

## 人名さくいん

## 〈ら〉

ライオンと魔女（ナルニア国ものがたり）  
（5・6年）・・・66

## 〈り〉

りすのパナシ（3・4年）・・・44  
りっぱな犬になる方法（3・4年）・・・44  
リンゴの木の上のおばあさん  
（3・4年）・・・44

## 〈る〉

ルーシーのぼうけん（3・4年）・・・44  
るすばん先生（3・4年）・・・44  
ルドルフとイッパイアッテナ  
（5・6年）・・・66  
ルンペルシュティルツヘン（1・2年）・23

## 〈ろ〉

ろくべえまってるよ（1・2年）・・・23  
ロバになったトム（5・6年）・・・66  
ロバのシルベスターとまほうの小石  
（3・4年）・・・45  
ロボット・カミイ（1・2年）・・・23

## 〈わ〉

若草物語（5・6年）・・・67  
わらしべ長者（5・6年）・・・67

## 〈あ〉

赤木 由子・・・59  
赤坂 三好・・・7, 52  
赤羽 末吉・9, 12, 21, 32, 36, 41, 47, 67  
阿川 弘之・・・8  
あきの しょういちろう・・・32  
芦田 ルリ・・・4  
アスビヨルンセン・・・54  
あそう くみ（麻生 九美）・・・33, 42  
アーディゾーニ, エドワード・・・13  
アトリー, アリソン・・・35  
アネット, コーラ・・・5  
阿部 公子・・・15  
アベリル, エスター・・・11, 29  
あまん きみこ・・・3, 18, 29, 35  
荒 このみ・・・29  
安房 直子・・・29, 37, 60  
アンゲラー（ウンゲラー）, トミー  
・・・12, 33, 40, 42  
アンデルセン, ハンス・クリスチャン  
・・・38, 46  
安東 次男・・・64

## 〈い〉

イオニクス・・・66  
池田 龍雄・・・11  
石井 登志子・・・6, 25  
いしい ももこ（石井 桃子）9, 10, 13,  
17, 18, 24, 25, 32, 35, 38, 44, 50,  
53, 57, 60, 63, 64, 65, 66  
いせ ひでこ・・・29  
市川 里美・・・5  
いとう ひろし（伊東 寛）・・・30, 35  
伊藤 遊・・・48  
稲田 和子・・・9  
いぬい とみこ・・・36



乾 侑美子	23, 38
井上 洋介	9, 42
いのくま ようこ (猪熊 葉子)	6, 32, 58
井伏 鱒二	57
いまえ よしとも (今江 祥智)	6, 12, 13, 54
今西 祐行	60
今村 葦子	26, 30
イヨンギョン	1
岩崎 京子	59
岩田 欣三	55
岩淵 慶造	60

## <う>

ヴァイゲル, ズージ	58
ウィースナー, ウィリアム	32
ウィリアムズ, アーシュラ	65
ウィリアムズ, ガース	6, 47, 50, 52, 56
ウィルソン, B. K.	10
ウィルバー, リチャード	39
ウェッタシンハ, シビル	6
上野 紀子	35
ウェルフェル, ウルズラ	39
ウォーカー, バーバラ	35
うちだ りさこ (内田 莉莎子)	14, 20, 28, 31
うつみ まお	16
ウンゲラー (アンゲラー), トミー	12, 33, 40, 42
ウンネルスタッド, エディス	32

## <え>

エイキン, ジョーン	32, 47, 58
エインズワース, ルース	29, 36
エスティス, エレナー	51, 60

エッツ, マリー・ホール	22, 25, 61
エリクソン, ラッセル・E.	27
エルキン, ベンジャミン	32
エンデ, ミヒヤエル	65

## <お>

大石 真	55
大社 玲子	10, 21, 39
大島 かおり	65
太田 大八	21, 32, 33, 48, 56
大塚 勇三	3, 32, 34, 37, 43
大畑 末吉	46
大村 (山脇) 百合子	1, 13, 24, 43
丘 修三	62
岡田 淳	26, 61
岡野 薫子	49
岡部 冬彦	8
岡本 さゆり	59
おがわ えつこ	22
小沢 正	32
おざわ としお	21
おそのえ けいこ	8
越智 典子	39
小野 和子	56
おのでら ゆりこ	19
おぼ まこと	55
オールコット, L. M.	67
オルセン, イブ・スパンング	16
恩地 三保子	47

## <か>

ガアグ, ワンダ	17
ガイラー, ウィニー	34
掛川 恭子	20, 63
加古 里子	7
梶山 俊夫	37

春日部 たすく	48
片岡 しのぶ	65
片山 健	12
片山 令子	12
角野 栄子	5, 13, 62
瓜南 直子	37
カニグズバーグ, E. L.	51
金子 メロン	58
ガネット, ルース・クリスマン	25
ガネット, ルース・スタイルス	25
金原 瑞人	54
上条 由美子	36, 41
かみや しん	62
神谷 丹路	54
かみや にじ	1
亀井 俊介	51
カリジェ, アロイス	3
カリジェ, アロワ	26
カルヴィーノ, イタロ	64
ガルドン, ポール	7, 23, 38
ガルラー, ヘルガ	20
河島 英昭	64
神沢 利子	9, 19, 35, 50
カンデア, ロームルス	27

## <き>

菊池 恭子	36, 37, 41
菊池 貞雄	44
岸田 衿子	11, 15
きじま はじめ (木島 始)	23, 31
北田 卓史	29, 55
きたやま ようこ	44
キーツ, エズラ・ジャック	23, 40
木下 順二	67
木原 悦子	52
君島 久子	31, 41, 53

キャロル, ルイス	61
ギルマン, フィービ	4
キング＝スミス, ディック	52
キングマン, リー	56

## <く>

クアッケンブッシュ, ロバート	15
クック, マリオン・ベルデン	11
クーニー, バーバラ	4, 15, 28, 56, 63
久米 宏一	39, 53
クライマー, エリナー	15
クラウド, ルース	1
倉沢 幹彦	31
クラジラフスキー, フィリス	4
グラマトキー, ハーディー	2
クーランダー, ハロルド	65
クリアリー, ベバリイ (ベバリー)	27, 52
グリオリ, デビ	22
グリフィス, ヘレン・V.	26
グリム兄弟	23, 51
厨川 圭子 (くりやがわ けいこ)	11, 15
グレアム, マーガレット・ブロイ	15, 17
クレーベルガー, イルゼ	47
クレメンツ, アンドリュウ	46
グロース, K.	59

## <け>

ケストナー, エーリヒ	56, 61
ケスラー, レオナード	2
ケネディ, リチャード	52
ゲレツ, トニ・デ	28

## <こ>

こいで やすこ	22
こうもと さちこ	30

こだま ともこ	47
ゴッデン, ルーマー	26, 58
小林 いづみ	10
コルシュノフ, イリーナ	35

## <さ>

さいおんじ さちこ	12
斎藤 惇夫	62
齋藤 尚子	47
斉藤 洋	51, 55, 66
斎藤 隆介	21, 38
斎藤 倫子	66
阪西 明子	44
酒寄 進一	35
相良 守峯	40, 51
さくま ゆみこ	28, 40, 52
佐々木 田鶴子	58
佐々木 たづ	10
笹森 識	46
佐竹 美保	53
さとう あや	37, 39
佐藤 さとる	5, 55
佐藤 俊彦	54
佐藤 凉子	27
佐野 洋子	4
サーバー, ジェームズ	34
沢田 としき	39

## <し>

ジューフェルト, ハリエット	24
シェール, パット	40
塩谷 太郎	44
ジオン, ジーン	15, 17
シス, ピーター	63
清水 崑	18
清水 達也	30

清水 奈緒子	30
下村 隆一	32, 64
シーモント (シマント), マーク	7, 16
シャープ, マージェリー	50
シャーマット, マージョリー・W.	7
シュピーリ, J.	59
シュルヴィッツ, ユリー	33
ショー, エリザベス	10
徐 楽楽	14
生野 幸吉	26
シルヴァマン, エリカ	2
神宮 輝夫	33, 55
シンドラー, S. D.	2

## <す>

杉浦 範茂	66
スズキ コージ	8
鈴木 たくま	59
鈴木 武樹	7
鈴木 裕子	31
鈴木 義治	47
スタイグ, ウィリアム	16, 22, 45, 58
スティーブンソン, ジェイムズ	26
スティーブンソン, ロバート・ルイス	54
ストー (ストア), キャサリン	20, 44
ストルテンベルグ, ハーラル	39
スピア (スピアー), ピーター	8, 11
スロボドキーナ, エズフィール	4
スロボドキン, ルイス	15, 32, 34, 60
孫 剣冰 (スン チェンピン)	53

## <せ>

瀬川 康男	10, 16, 19, 37, 41
関 楠生	39
せた ていじ (瀬田 貞二)	1, 8, 9, 13, 33, 35, 37, 38, 45, 48,

58, 62, 66

せな あいこ	2
ゼーフェルト, カーリ	31
ゼーマン, ルドミラ	49, 53
セルデン, ジョージ	56
センダック, モーリス	1

## <そ>

ゾロトウ, シャーロット	31
--------------	----

## <た>

タイタス, イブ	14, 38
多賀 京子	52
高木 敏子	49
高杉 一郎	57, 63
たかどの ほうこ (高楼 方子)	21, 37, 46
高橋 健二	56, 61
高島 純	51
滝平 二郎	21, 38
武部 本一郎	49
たしま せいぞう (田島 征三)	13, 18
たじま ゆきひこ	31
田代 三善	34
田中 薫子	52
田中 俊夫	61
田中 奈津子	46
田中 泰子	63
谷川 俊太郎	10
谷口 由美子	52, 60, 63
たばた せいいち (田畑 精一)	4, 42
たむら りゅういち	33
ダーリング, ルイス	27
ダール, ロアルド	30, 55, 62
垂石 眞子	13
唐 亜明	14

## <ち>

チェンジャンホン	2
千葉 茂樹	24
千葉 史子	46
賈 芝 (チャーチ)	53
チャベック, カレル	58
チューダー, T.	67
長 新太	23, 27, 54
チョン スンガク	54

## <つ>

坪谷 令子	28
-------	----

## <て>

デ・パオラ, トミー	20
ディケンズ	50
ディヤング, マインダート	40
手島 悠介	57
デュボア, ペーン	42
デュボワザン, ロジャー	6
てらおか じゅん	7
寺島 龍一	29
寺村 輝夫	40

## <と>

ド・ブリュノフ, ジャン	12
トウェイン, マーク	57
トゥロートン, ジョアンナ	36
ドクター・スース	18
徳田 秀雄	57
徳永 康元	41
ドーハーティ, ジェームズ	1
富田 博之	43
富安 陽子	49, 65
トラヴァース, P. L.	48
トリーズ, ジェフリー	52

ドリュオン, モーリス	64
トールキン, J. R. R.	62
トルストイ, A.	63

## <な>

中川 宗弥	35
ながわ ちひろ	5, 26, 34
中川 李枝子	13, 24
中島 みち	30
中谷 千代子	11
中野 好夫	58
中村 悦子	36
中村 浩三	25, 27
中村 妙子	40
中山 正美	3
南部 和也	37

## <に>

新美 南吉	47
西内 ミナミ	20
西巻 茅子	3
ニューウェル, ホープ	1

## <ぬ>

ヌードセン, ミシェル	14
-------------	----

## <ね>

ネストリンガー, クリスティーネ	64
ネズビット, E	53

## <の>

ノートン, メアリー	66
------------	----

## <は>

ハイ, パウル	59
灰島かり	54

灰谷 健次郎	23, 28
パーカー, アル	11
パーク, リンダ・スー	65
はたさわ ゆうこ	34
初山 滋	46
バトン, J. D.	24
バートン, バージニア・リー	13, 38
バーネット	60
バビット, ナタリー	56
林 明子	16, 18, 62
林 容吉	48, 66
バラージュ	41
バリイ, ロバート	3
張替 恵子	29
パリシュ, ペギー	2
晴海 耕平	38
ハーン, メアリー・ダウニング	52

## <ひ>

ピアス, フィリパ	57
ひがし はるみ	17
菱木 晃子	39
ビセット, ドナルド	31
ヒューズ, シャーリー	63
平岡 敦	2
平野 恵理子	59

## <ふ>

ファージョン, エリナー	64
フィオリ, ローレンス・デイ	27
フィッシャー, ハンス	10
フェラミークラ, ヴェーラ	27
フェルト, フリードリヒ	7
フォアマン, マイケル	35
フォシェ, リダ	38, 44
フォートナム, ペギー	50, 65

藤田 圭雄	11
福本 友美子	14
フライシュマン, シド	53, 63
フライシュマン, ボール	24, 60
ブライト, ロバート	5
ブラウン, ジェフ	40
ブラック, マージョリー	3
ブラートフ (ブラトフ), M.	20, 63
フランソワーズ	21
ブリスリー, ジョイス・L	41
ブリッグズ, レイモンド	22
フリーマン, ドン	9, 12
降矢 なな (奈々)	14, 30, 65
ブリュノフ, ジャン・ド	12
プリオイセン, アルフ	34
ふるた たるひ (古田 足日)	

..... 3, 4, 23, 42, 53

ブルック, レズリー	8
ブレイク, クエンティン	30, 62
プロイスラー, オトフリート	25, 34

## <ヘ>

ペイン, エミイ	20
ベスコフ, エルサ	6, 19
ベームルマンズ, ルドウィッヒ (ルドウィヒ)	9, 43
ベーレンス, ハンス	47
ヘンツ, ゼリーナ	3, 26

## <ほ>

ポガニー, ウイリー	28
ポガニー, エレーン	28
ホークス, ケビン	14, 24, 54
星 新一	49
ボストン, ルーシー・M.	51
はずみ たもつ	11

ボター, ミリアム・クラーク	30
ホーバン, ラッセル	6
ホフマン, フェリクス	38
ほりうち せいいち (堀内 誠一)	
..... 8, 19, 23, 33, 39, 43, 48, 50	
ほりかわ りまこ	28
ホール, ドナルド	15
ホワイ特, E. B.	52
本田 雅也	31
ボンド, マイケル	50

## <ま>

前田 浩志	31
まきた まつこ	2
マクドナルド, ジョージ	48
マクマラン, ジム	40
まさき るりこ	22
マチャーセン, エゴン	1
松居 直	12
まつおか きょうこ (松岡 享子)	
..... 1, 4, 6, 9, 21, 24, 27, 29, 30, 32, 39, 42, 50, 61	

松川 真弓	8, 24, 41
マックロスキー, ロバート	7, 25, 47, 66
松瀬 七織	8
松谷 みよ子	16, 34, 41
松永 ふみ子	51
松野 正子	19, 27, 49
まつや さやか	26
マーヒー, マーガレット	63
マーフィ, ジル	41
マーヴリナ, タチャーナ	26
マリオット, パット	47
マリノ, ドロシー	9

## <み>

三木 卓	19
みつよし なつや (光吉 夏弥)	2, 3, 4, 5, 7, 11, 14, 17, 28, 42, 43
みはら いずみ	16
宮川 ひろ	18, 44
宮沢 賢治	33, 43, 48
宮下 嶺夫	62
三好 碩也	10
ミラー, アーサー	11
ミラー, H. R.	53
みらい なな	31
ミルン, A. A.	50

## <む>

棟 鳩十	63
むらおか はなこ	1
村上 勉	5, 55

## <め>

メルル, ジーン	59
----------	----

## <も>

茂市 久美子	36
もき かずこ	15
茂田井 武	33
もり ひさし	17

## <や>

やがわ すみこ (矢川 澄子)	12, 20, 36, 59, 67
やしま たろう	27
柳瀬 尚紀	55
藪内 正幸	62
山内 ふじ江	29
山口 四郎	59

## やまぐち ともこ (山口 智子)

	8, 33, 39
山口 文生	22, 36
山田 三郎	35, 36
山中 冬児	18
やまのうち きよこ (山内 清子)	16, 31
山内 玲子	56, 60
山本 まつよ	44
やまわき ゆりこ (山脇 [大村] 百合子)	1, 13, 24, 43
ヤンソン, トーベ	64

## <ゆ>

ゆあさ ふみえ	20
ゆもと かずみ	28
ゆり ようこ	10

## <よ>

横山 隆一	42
吉井 忠	63
吉田 新一	56
吉野 源三郎	46
与田 準一	21
ヨング, ドラ・ド	46

## <ら>

ラスキー, キャスリン	54
ラスマン, ペギー	17
ラダ, ヨゼフ	28
ラチョフ, エウゲーニー・M.	14, 20
ランサム, アーサー	33, 55

## <り>

リーフ, マンロー	5, 17
リンドグレーン, アストリッド	25, 37, 43

## <る>

- ルイス, C. S. . . . . 66  
ルイス, ヒルダ . . . . . 57

## <れ>

- レイ, H. A. . . . . 6, 17, 20  
レイ, メアリー・リン . . . . . 63  
レイナー, メアリー . . . . . 52  
レスロー, ウルフ . . . . . 65

## <ろ>

- ロジャンコフスキー, フェードル . . 38, 44  
ローソン, ロバート . . . . . 17  
ロッシュ・マゾン, ジャンヌ . . . . . 39  
ロビンス, ルース . . . . . 31  
ロフティング, ヒュー (ヒュウ) . . 42, 57  
ローベ, ミラ . . . . . 44, 58  
ローベル, アーノルド . . . . . 2, 15, 19  
ローベル, アニタ . . . . . 24  
ロルンゼン, ボイ . . . . . 59  
ロレイン, ウォルター . . . . . 5  
ロレンス, アン . . . . . 66

## <わ>

- ワイズガード, レオナード . . . . . 14  
ワイルダー, ローラ・インガルス . . . 47  
若林 ひとみ . . . . . 64  
脇 明子 . . . . . 48, 50, 53  
和田 誠 . . . . . 40, 49  
わたなべ しげお (渡辺 茂男) . . . 1, 2,  
5, 7, 15, 18, 19, 25, 43, 46, 47, 50,  
51, 56, 65  
渡邊 了介 . . . . . 53  
ワッツ, バーナディット . . . . . 40



# 区立図書館

図書館名	住 所	電話番号
<b>真砂中央図書館</b>	本 郷4-8-15	3815-6801
<b>本郷図書館</b>	千駄木3-2-6	3828-2070
<b>小石川図書館</b>	小石川5-9-20	3814-6745
<b>本駒込図書館</b>	本駒込4-35-15	3828-4117
<b>水道端図書館</b>	水 道2-16-14	3945-1621
<b>目白台図書館</b>	関 口3-17-9	3943-5641
<b>千石図書館</b>	千 石1-25-3	3946-7748
<b>湯島図書館</b>	本 郷3-10-18 (湯島総合センター内)	3814-9242
<b>根津図書室</b>	根 津2-20-7 (不忍通りふれあい館2階)	3824-2608
<b>大塚公園みどりの図書室</b>	大 塚4-49-2 (大塚公園内)	3945-0734

\*\*\*\*\*

**読んでみましょう**

2017.3.31初版

2018.3.31改訂

2020.3.31第二版

文京区立図書館

\*\*\*\*\*

印刷物番号 L0623063

